

あいち自動車環境戦略2020に関する取組の実施状況一覧

(平成27年11月現在)

目次

1	自動車単体対策の強化等	・・・	39
2	車種規制の実施及び流入車の排出基準の適合車への転換の促進	・・・	42
3	低公害車の普及促進	・・・	43
4	エコドライブの普及促進	・・・	49
5	交通需要の調整・低減	・・・	52
6	交通流対策の推進	・・・	64
7	自動車交通集中地域等の対策の推進	・・・	66
8	普及啓発活動の推進	・・・	66
9	道路環境改善対策	・・・	68

※あいち自動車環境戦略2020に掲げる施策ごとに分類しています。

1 自動車単体対策の強化等

(1) ディーゼル車対策の促進

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組		平成27年度実施した取組(予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組	
		排出ガス規制の強化及び排出ガス新試験モードの導入を出力に応じ順次実施	排出ガス規制の強化及び排出ガス新試験モードの導入を出力に応じ順次実施	継続	継続	継続	継続
1 最新規制適合車の普及	中部運輸局			継続			
	中部運輸局			継続			
	名古屋市長	○最新規制適合貨物自動車等代替促進事業 送迎用自動車等や幼稚用、保童用、短距離送迎用自動車以上の環境性能を有する自動車など最新規制適合車へ代替する場合は補助を実施	○最新規制適合貨物自動車等代替促進事業 送迎用自動車等や幼稚用、保童用、短距離送迎用自動車以上の環境性能を有する自動車など最新規制適合車へ代替する場合は補助を実施	継続	幼稚用・保童用、短距離送迎用自動車等8年超えの送迎用自動車等をボスト新長期規制適合車以上の環境性能を有する自動車など最新規制適合車へ代替する場合は補助を実施	新規	平成28年10月1日以降に製作されるディーゼル重車車について、排出ガス規制の強化及び排出ガス新試験モードの導入を車両総重量等により車種別実施
	一般社団法人愛知県トラック協会	○ボスト新長期規制適合車導入に係る近代化基金融資 ボスト新長期規制適合車を購入する際の利子の一部補助	○ボスト新長期規制適合車導入に係る近代化基金融資 ボスト新長期規制適合車を購入する際の利子の一部補助	継続		継続	
	石油連盟	ガソリン・軽油の供給、燃費・非ガス性能に優れた自動車の販売・普及に必要な環境を整備。 石油業界では、国の規制に先立ち、平成17年よりサルファーフリー(10ppm以下)のガソリン、軽油の全国供給を開始しています。	ガソリン・軽油の供給、燃費・非ガス性能に優れた自動車の販売・普及に必要な環境を整備。 石油業界では、国の規制に先立ち、平成17年よりサルファーフリー(10ppm以下)のガソリン、軽油の全国供給を開始しています。	継続		継続	
	一般社団法人日本自動車工業会	ディーゼル重車については平成21年排出ガス規制に対応するため に、電子制御による高圧多段燃料噴射やEGR(排気再循環システム)の精緻な制御による燃焼コントロールとDPF(ディーゼルパーティクルフィルター)やNox還元触媒などの後処理技術をシステム化した排出ガス低減技術を市場に投入。平成28年から導入される次期規制(Nox規制値強化やオフサイクル対策)に取り組んでいる。	ディーゼル重車については平成21年排出ガス規制に対応するため に、電子制御による高圧多段燃料噴射やEGR(排気再循環システム)の精緻な制御による燃焼コントロールとDPF(ディーゼルパーティクルフィルター)やNox還元触媒などの後処理技術をシステム化した排出ガス低減技術を市場に投入。平成28年から導入される次期規制(Nox規制値強化やオフサイクル対策)に取り組んでいる。	継続		継続	
	安城市			新規	資源ごみ収集車両にハイブリッド、ディーゼル車を導入	継続	資源ごみ収集車両にハイブリッド、ディーゼル車を導入
	南知多町	町が補助金を出している乗り合いバス(海っこバス)において導入されている。		継続		継続	
	飛島村	排出ガス対策型建設機械の使用 村が発注する工事については、原則排出ガス対策型建設機械を使用することとする。 (工事標準仕様書に記載)		継続		継続	
	中日本高速道路株式会社	建設工事において排出ガス対策型建設機械の使用促進 新東名高速道路建設事業 名古屋第二環状自動車道建設事業		継続		継続	建設工事において排出ガス対策型建設機械の使用促進 名古屋第二環状自動車道建設事業
2 低公害建設機械の使用促進	名古屋高速道路公社	○排出ガス対策型建設機械指定制度(第3次基準)(H18年3月)に基づき指定された排出ガス対策型建設機械の使用原則化		継続		継続	
	愛知県道路公社	○排出ガス対策型建設機械の使用 ・当公社が発注する工事においては、原則、指定された排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。 ・確認方法は、工事完了時に使用した排出ガス対策型建設機械の写真を提出することとし、確認している。		継続		継続	
	刈谷市	○非ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。(設計書に記載) 建設機械の確認については、施行計画及び建設機械の写真にて行う。		継続		継続	
	蒲都市	○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。(特記仕様書に記載、施工計画書、立会時及び完了写真で確認)		継続		継続	
	江南市	○排出ガス対策型建設機械の使用 工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとし、 『積算基準及び歩掛表 愛知県建設部監修』を準拠。		継続		継続	

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組（予定も含む）		平成28年度以降に実施予定の取組
2 低公害建設機械の使用促進	小牧市	○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載）	継続		継続
	稲沢市	○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載）	継続		継続
	知多市	○低公害建設機械の使用促進 ・市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用。（愛知県建設部土木工事標準仕様書に準拠） ・使用機械の確認実績 ・施行計画書に記載の使用機械の確認及び完了写真で確認。	継続		継続
	高浜市	低公害建設機械の使用促進 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載）	継続		継続
	北名古屋	○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事に対しては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用を求めている。（工事標準仕様書に記載） ○低騒音型・低振動型建設機械 「建設 工事に伴う騒音振動対策技術指針」に基づき、市が発注する土木・建築工事の設計図書等で使用を義務づけており、使用を求めた。（土木工事標準仕様書・建築工事時記仕様書に記載）	継続		継続
	扶桑町	○排出ガス対策型建設機械の使用 町が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとした。（工事標準仕様書に記載）	継続		継続
	武豊町	○排出ガス対策型建設機械の使用 町が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（愛知県建設部工事標準仕様書に準じる）	継続		継続
	幸田町	○排出ガス対策型建設機械の使用 町が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとした。（工事標準仕様書に記載）	継続		継続
	愛知県	○非気ガス対策型建設機械の使用 農林水産部建設部が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載）	継続		継続
	愛知県	○低騒音型・低振動型建設機械の使用 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」に基づき、愛知県農林水産部が発注する工事の設計図書で使用を義務付けた場合には、低騒音型・低振動型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載）	継続		継続

(2) 啓発活動の実施

実施主体		平成26年度実施した取組		平成27年度実施した取組(予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組		
1 デイゼル黒煙街頭検査・クリーンキャンペーンの実施	中部運輸局	6月及び10月を重点期間として、使用過程ディーゼル車に対するディーゼルクリーン・キャンペーン(黒煙及び不正軽油を対象とした集中的な街頭検査、運送事業者による自社車両の自主点検及び運転者に対する急発進、急加速等を行った無理のない運転方法の指導、自動車整備事業者による入庫車両の点検等)を実施し、ディーゼル車から排出される黒煙の低減を図る。(愛知県内黒煙検査:2回、17台検査。不正軽油検査:4回、34台検査)	終了					
	中部運輸局	名古屋南周辺において、ディーゼル車を対象とした街頭検査を実施し、視前値を超える黒煙を排出する等の整備不良車に対し、必要な整備を命じるとともに、点検整備の励行などの啓発活動。(愛知県内黒煙検査:2回、23台検査)	継続					
	中部運輸局	運輸支局に迷惑黒煙相談窓口(黒煙110番)を設置し、通報を受けたユーザーにハガキを送付し、自主点検等を指導。(通報0件、うちハガキによる指導者指導0件)	継続	運輸支局に不正改造社・黒煙相談窓口(不正改造社・黒煙110番)を設置し、通報を受けたユーザーにハガキを送付し、自主点検等を指導。				
	公益社団法人愛知県バス協会	○ディーゼル黒煙街頭検査 6月及び10月を重点期間として、使用過程ディーゼル車に対するディーゼルクリーン・キャンペーンを実施し、ディーゼル車から排出される黒煙の低減を図る。	継続					
	一般社団法人日本自動車工業会	国土交通省のディーゼルクリーン・キャンペーンに協力(チラシ配布)し、点検の励行を啓発。	終了					
	愛知県	国道23号・大府市北陵町においてエコドライブの普及啓発活動を中心として、点検整備の励行を指導。	継続	3回実施(11月時点、うち1回は雨天中止)				
	中部地方整備局	○車両点検整備の励行 事務所の所管する車両においては点検整備を励行している。	継続					
	中部運輸局	9月及び10月に定期点検整備推進運動を実施し、ポスター及びチラシによる広報活動と街頭検査時における定期点検の励行を指導。	継続					
	一宮市	車両点検整備の励行	継続					
	公益社団法人愛知県バス協会	○車両点検整備の励行 9月～11月の3か月間、乗合バスを活用した広報活動の実施。	継続					
2 車両点検整備の励行	一般社団法人日本ガソリン協会東海北陸支部	車両点検整備を3か月毎に実施	継続					
	一般社団法人日本自動車工業会	車両の定期点検に関する啓発ポスターを作成し、ウェブサイトに掲載。	継続	車両の定期点検に関する啓発ポスターを作成し、ウェブサイトに掲載。				
	中部電力株式会社	車両運行前点検の実施	継続	車両運行前点検の実施				
	幸田町	○公用車点検の実施 町が管理する公用車については、月一回の業者点検と職員による車両運行前点検を実施。	継続					
	愛知県	課で管理している貸出車両(バン)においては運行前後に車両点検を行い、黒煙については担当者が定期的に点検を行っている。	継続					
	中部運輸局	ディーゼル車に対し、街頭検査で黒煙抜き取り検査を実施し、不正軽油の使用防止を図る。(不正軽油検査:5回、39台検査)	継続					
	愛知県	愛知県不正軽油撲滅対策会議を設置し、黒煙取り調査を実施し、不正軽油撲滅のための広報活動等を行う。	継続					
	3 不正混和軽油等の使用防止			継続				
				継続				

2 車種規制の実施及び流入車の排出基準の適合車への転換の促進

(1) 規制の実施、強化等

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組		平成27年度実施した取組(予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組	
		愛知県	愛知県	愛知県	愛知県	愛知県	愛知県
1 自動車No x・PM法に基づく施策の実施	愛知県 中部地方整備局	環境省の委託により、総量削減計画進行管理調査を実施 ○特殊車両指導取締り 国道23号(下り)大府市北崎町において、指導取締りを4回(7月、10月、11月、1月)実施した。 ○車種規制非適合車の使用抑制等に関する取り組み ①非適合貨物自動車等の使用者の把握 非適合貨物自動車の実態を把握するために、国道23号を通行する車のナンバプレートの実態調査を実施。 ②普及啓発 市内の荷主等及び非適合貨物自動車等の使用者に対し、使用抑制のパンフレットを送付	○特殊車両指導取締り 国道23号(下り)大府市北崎町において、指導取締りを1回実施(8月)し、あと3回実施予定。	○特殊車両指導取締り 国道23号(下り)大府市北崎町及び国道23号(上り)吹雷市三好町で指導取締りを実施予定	継続	継続	継続
3 車種規制非適合車の使用抑制の推進	岡崎市	○貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制の推進 貨物自動車等の使用抑制に関する要綱に基づき、非適合車の使用抑制を推進する。 ○貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制 「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」に基づき、愛知県農林水産部及び建設部が発注する工事において、「自動車NOx・PM法」の対象地域外からの流入車も含め、車種規制非適合車の使用抑制に努める。(工事標準仕様書に記載)	継続	継続	継続	継続	継続
	愛知県	荷主等に対し、車種規制非適合車の使用抑制が図られるよう、県事務所による立入指導を実施 要綱に基づく届出を逐次させるため、届出対象事業者に対して通知を行うとともに、未届出事業所に対しては、指導・立入等を行い、届出の徹底を図る。	継続	継続	継続	継続	継続
	愛知県		継続	継続	継続	継続	継続

3 低公害車の普及促進

(1) 次世代自動車等先進エコカーの導入促進

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組	
1 次世代自動車等先進エコカー導入に対する 助成・優遇措置	中部経済産業局	○クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金 省エネ・CO2排出削減に高い効果を持ち、世界的な市場の拡大が期待される電気自動車等の次世代自動車について、世界に先駆けて普及促進し国内市場の確立を図るため、車両の購入に対する補助の実施。 (愛知県内補助件数：電気自動車221台)	○クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金 省エネ・CO2排出削減に高い効果を持ち、世界的な市場の拡大が期待される電気自動車等の次世代自動車について、世界に先駆けて普及促進し国内市場の確立を図るため、車両の購入に対する補助の実施。 (平成26年度補正予算にて実施。)	○クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金省エネ・CO2	
	中部運輸局	低公害車普及促進対策補助金の、自動車運送事業用車両の環境対応車導入に係る補助制度により、CNGバス、トランク、ハイブリッドバス、トランクの導入促進を図る。(愛知県内補助件数：83台)	○ハイブリッドバス、CNGバスに対する助成措置。		
	中部運輸局	超小型モビリティの普及や帰還制度の検討に向け、成功事例の創出または、国民理解の醸成を促す地方自治体、観光・流通関係事業者、ダイバロツパー等の主催による先行導入や試行導入の優れた取組に支援。(愛知県内支援実績：1件、1台)			
	中部地方環境事務所	特殊自動車における低炭素化促進事業(国土交通省連携) 民間事業者がハイブリッドオフロード車等を導入する際に、通常車両価格との差額の1/2の補助を実施(上限130万円) (10件(事務所管内の実績))	終了		
	中部地方環境事務所		新規	継続予定	
	豊橋市	○電気自動車購入等補助金 電気自動車・PHVの購入等への補助 (EV41台、PHV28台)	継続	継続	継続
	岡崎市	○事業用の低公害車(3.5ナンバ車を除く)を購入する中小企業者に融資をあっせんし、融資利子相当額を補助している。(予算額500千円)(11件)	継続	○事業用の低公害車(3.5ナンバ車を除く)を購入する中小企業者に融資をあっせんし、融資利子相当額を補助している。(予算額1,000千円)	○事業用の低公害車(3.5ナンバ車を除く)を購入する中小企業者に
	岡崎市		新規	次世代自動車(FCV、EV、PHV)補助金の実施	次世代自動車(FCV、EV、PHV)補助金の実施
	豊田市	○次世代自動車普及促進費補助金 次世代自動車の購入に対して補助金を交付 個人向け：82件 事業者向け：10件	継続	補助を継続予定	補助を継続予定
	西尾市	○低公害車普及促進事業補助金 低公害車を導入する個人及び法人に対して補助金を交付。(57台)	継続		対象車種にFCVを追加予定。
	新城市	○電気自動車購入等補助金 EV・PHVを購入する市民への補助 (実績：EV 1件、PHV 4件)	継続		継続
	一般社団法人愛知県トランク協会	○低公害車導入助成 CNGトランク、ハイブリッドトランクを導入する事業者に対して補助金を交付	継続		継続
	公益社団法人愛知県バス協会	○ハイブリッドバス、CNGバス、低燃費車導入に対する助成措置。	継続	○ハイブリッドバス、CNGバスに対する助成措置。	継続
	中部運輸局	電気自動車の普及促進を図るため、地域や事業者による電気自動車の集約導入を誘発・促進するような地域・事業者間連携等による先駆的な取組を行う自動車運送事業者等に対して、バス、タクシー及びトランクの電気自動車の導入を重点的に支援するため、「電気自動車による地域交通グリーン化事業」を公募。(低公害車普及促進対策費補助金)	継続		
中部運輸局	物流の低炭素化促進事業の公募、周知	継続			

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組 (予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組
1. 次世代自動車等先進エレクトロニクス導入に対する 助成・優遇措置	刈谷市	○低公害車購入費補助制度 低公害車を新規購入され、一定の条件を満たす市民、市内事業者へ補助金の交付を実施 ●電気自動車 プラグインハイブリッド自動車 購入 1台につき車両本体価格(税抜)の10% (上限30万円) 事業者: 1台につき15万円 ●ハイブリッド自動車、天然ガス自動車 1台につき5万円 ●燃料電池自動車 個人: 車両本体価格と一般社団法人次世代自動車振興センターが定める該当車両の基準額との差額に2/3を乗じて得た額を、車両本体価格から差し引いた額の10% (上限50万円) 事業者: 車両本体価格と一般社団法人次世代自動車振興センターが定める該当車両の基準額との差額に1/1.2を乗じて得た額を、車両本体価格から差し引いた額の10% (上限40万円) 【補助実績】 燃料電池自動車 : 2台 電気自動車 : 18台 プラグインハイブリッド自動車 : 37台 ハイブリッド自動車 : 1,186台 会社 : 1,243台	継続	継続
	刈谷市	○超小型電気自動車購入費補助制度 超小型電気自動車を新規購入され、一定の条件を満たす市民、市内事業者へ補助金の交付を実施 車両本体価格の10% (上限7万円) 【補助実績】 1台	継続	継続
	安城市	○安城市販エレクトロニクス(次世代自動車購入者に対するポイント付与)	終了	終了
	安城市	○次世代自動車購入費補助制度 FCV・EV・PHVの購入者に対して補助金を交付する(45件)	継続	継続
	田原市	○電気自動車等購入補助金 個人及び事業者が購入する電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池車の購入補助金の額は、車両本体価格に100分の5を乗じて得た額とし、10万円を限度 補助実績: 10件	継続	継続
	みよし市	○低公害車導入促進費補助金 低公害車を導入する個人に対して補助金を交付。 (HV, PHV, EV, FCEV等について上限8万円) (400台)	継続	○低公害車導入促進費補助金 低公害車を導入する個人に対して補助金を交付。 より環境負荷の少ない自動車 (FCVやPHV、EV) への補助上限額の増額等の見直しを実施。 FCV: 上限35万、EV, PHV: 上限15万、HV: 上限5万 (約400台)
	幸田町		新規	継続
	愛知県	平成24年1月以降に新車新規登録を受けたEV・PHVに対する自動車税の課税免除。	継続	継続
	愛知県	低公害車を導入する事業者に対して補助金を交付 対象車種: CNGトラック・CNGバス、ハイブリッドトラック・ハイブリッドバス、電気自動車トラック、電気自動車乗用車 (PHVを含む) 対象車種にFCVを追加。 【実績】 96台	継続	継続

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組
			継続	新規	
3. 公用車への次世代自動車等先導導入	東海農政局	公用車に環境性能が時に優れた従来車を導入	継続		継続
	中部経済産業局	公用車への低公害車・低燃費車の率先導入を引き続き図る。(公用車累計3台にハイブリット車を導入済み)		公用車への低公害車・低燃費車の率先導入(1台)(平成27年7月)	
	中部運輸局		新規		
	中部地方環境事務所	公用車への低公害・低燃費車の率先導入を継続的に実施(ハイブリット車2台、低排出ガスかつ低燃費車2台(うち1台はアイドリングストップ装置装着)を既に導入済み)	継続	継続	継続
	名古屋市長官舎	○公用車への次世代自動車の導入 EV2台、FCV1台を導入	継続	継続	継続
	名古屋市長官舎	○市バスへの低公害車の導入 ・ポスト新長期規格適合バス2両導入(低公害バス累計677両(66.9%)、うちCNGバス60両、ハイブリット1両)	継続	継続	継続
	豊橋市長官舎	公用車にクリーンエネルギー自動車を導入(EV5台導入)	継続	継続	継続
	岡崎市長官舎		新規	公用車にPHV1台の導入 公用車にFCV1台の導入	継続
	半田市長官舎	公用車に次世代自動車等先導エコカーを導入(HV1台購入)	継続	継続	継続
	津島市長官舎	○公用車への次世代自動車等先導エコカーを導入 巡回バスの運行を、クリーンデザイナーの小型バス2台で行っている	継続	継続	継続
	豊田市長官舎	公用車の率先導入 燃料電池自動車 2台(累計2台) 予定 プラグインハイブリッド自動車 0台(累計35台) ハイブリッド自動車 5台(累計70台) 天然ガス自動車 0台(累計8台) 電気自動車 0台(累計1台) ☆☆☆☆☆平成27年度燃費基準達成車 3台(累計18台) ☆☆☆☆☆ 0台(累計29台)	継続	継続	継続
	西尾市長官舎	公用車に次世代自動車等エコカーを導入。(クリーンデザイナー自動車1台)	継続	継続	継続
	新城市	○公用車への次世代自動車等先導エコカーの率先導入 公用車として導入(実績：HV 2台)	継続	新規購入、更新する公用車が無いため、予定なし	継続
	日進市	公用車へのエコカー導入	継続	継続	継続
	豊山町	公用車への低公害・低燃費車の導入 実績2台	継続	継続	継続
名古屋高速道路公社	○低公害・低燃費車の率先導入による普及啓発 (平成26年度3台新規導入) ・ハイブリット車:1台 ・低排出ガス車(新☆☆☆☆、新☆☆☆):22台(+1台) ・ポスト新長期:7台(+2台) ・新長期:17台	継続	継続	継続	
刈谷市	公用車買い替えの際、低排出ガス車を購入 【導入実績】 低排出ガス車 9台、燃料電池自動車1台	継続	継続	継続	
安城市	○燃料電池自動車の導入 (3月12日1台導入)	終了	終了	終了	
安城市	○超小型電気自動車の導入 (8月20日1台導入)	継続	1台導入予定	終了	
蒲郡市	公用車に低公害車(低排出ガスや低燃費の基準を満たすもの)を導入(8台)	継続	公用車に低公害車(低排出ガスや低燃費の基準を満たすもの)を導入(4台)	継続	
知多市	○公用車への次世代自動車等先導エコカーの率先導入 ・公用車に次世代自動車等先導エコカー導入を計画。(FCV1台)	継続	FCV1台の入れを実施	継続	

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組	
			継続	新規	継続	新規
3 公用車への次世代自動車等先導車の導入	尾張旭市	○公用車への次世代自動車先導車の導入 公用車に電気自動車を導入(1台)	継続		継続	
	高浜市	公用車に低排出ガス車を導入(リース車) EV・PHVの美観なし	継続		継続	
	豊明市	ハイブリッド車購入(1台)	継続		継続	
	中原市	○公用車に次世代自動車等先導車を導入 車種：プラグインハイブリッド自動車2台購入 車種：0台	継続	○公用車に次世代自動車等先導車を導入 車種：プラグインハイブリッド自動車2台購入	継続	公用車に低燃費自動車導入予定(低燃費3台)
	弥富市		継続		継続	
	みよし市	公用車に低公害車等を計画的に導入(PHV車1台)	継続		継続	
	あま市	公用車への次世代自動車等先導車の導入	継続		継続	ハイブリッド車1台購入予定
	大口町	該当なし	継続	該当なし	継続	公用車へのハイブリッド車の導入
	大治町	特に無し	継続	一般公用車について原則エコカーを導入。	継続	一般公用車について、原則エコカーを導入。
	東浦町	○公用車に次世代自動車等先導車を導入 ハイブリッド車(アクア)1台購入	継続	○公用車に次世代自動車等先導車を導入 ハイブリッド車(エスティマ)1台購入	継続	購入車両については未定※28年度は公用車3台更新予定
4 従来車の次世代自動車等先導車への転換促進	美浜町				新規	公用車更新に伴うハイブリッド車の導入
	設楽町	公用車に次世代自動車等先導車を導入(EV1台)	終了		継続	検討中
	東栄町	新規	新規	○公用車への次世代自動車等先導車を導入。	継続	
	愛知県	黒塗公用車への低公害・低燃費車導入 ・ハイブリッド車 4台	継続	黒塗公用車 ハイブリッド車導入予定2台	継続	黒塗公用車 ハイブリッド車導入予定3台 バン 低公害・低燃費車導入予定2台
	愛知県	県公用車への次世代自動車等先導車を導入 (環境性能に特に優れた従来車8台)	継続		継続	
	愛知県	○公用車に次世代自動車等先導車を導入(ハイブリッド車1台)	継続	未定	継続	未定
	名古屋	○グリーン配送の実施 平成18年度より、物品を納入する事業者に低公害・低燃費車などの使用を求め「グリーン配送」を実施。	継続		継続	
	岡崎市	○第3回岡崎版エコポイント抽選 電気自動車やハイブリッド車等の購入をエコポイント抽選の対象活動としている。(予算額1,045千円)	継続	第4回岡崎版エコポイント抽選(予算額1,133千円)	継続	第5回岡崎版エコポイント抽選
	名古屋		新規	○超小型モビリティ認定制度 事業者(2社)による超小型電気自動車の導入促進(計5台導入)	継続	○超小型モビリティ認定制度の活用
	岡崎市	○電気自動車用急速充電設備開放事業 市役所、道の駅等に電気自動車充電器を整備し、一般開放している。	継続	○電気自動車用急速充電設備開放事業 市役所、道の駅等に電気自動車充電器を整備し、一般開放している。	継続	駅等に電気自動車充電器を整備し、一般開放している。○電気自動車
6 電気自動車・プラグインハイブリッド自動車の普及促進	春日井市	消費生活展、春日井まつりにおいて、電気自動車展示	継続	10月17、18日開催予定(春日井まつり)	継続	
	春日井市	エコメッセ春日井にて土・日曜日に電気自動車展示 エコメッセフェスタを開催し、電気自動車の展示、試乗を実施	継続	11月16日開催予定(エコメッセフェスタ)	継続	未定(エコメッセフェスタ)
	日進市		新規	電気自動車充電設備を設置した市民への補助金	継続	電気自動車充電設備を設置した市民への補助金
	日本自動車工業会 (トヨタ自動車株式会社)	ハイブリッド車を全国で約65万台販売。 新たに「エスクァイア」「アルファード」「ヴェルファイア」「レクサスRC」「レクサス」にハイブリッドモデルを設定。 (参考：グローバル累計販売台数765万台)	継続	ハイブリッド車を全国で約65万台販売。 「シエンタ」にハイブリッドモデルを設定。 新型プリウスを発売予定。	継続	ハイブリッド車を全国で販売。
	中部電力株式会社	プラグインハイブリッド車の導入(5台)	継続	グローバル累計販売台数800万台達成(427年7月末)	継続	プラグインハイブリッド車の導入(数量未定)
	岩倉市	公用車にプラグインハイブリッド自動車(1台)を導入	新規	公用車に電気自動車(1台)を導入予定	新規	公用車に電気自動車を導入予定
	愛知県	・あいち次世代自動車インフラ整備推進協議会の開催(1回) EV・PHVタウン事業の推進(ネットワーク運営、マスタープラン改訂、普及啓発チラシ作成等)	継続	・あいち次世代自動車インフラ整備推進協議会の開催(1回予定)	継続	
	愛知県	「愛知県次世代自動車充電インフラ整備・運用ガイドライン」を作成 (平成26年10月9日)	継続		継続	

(2) 燃料供給施設等のインフラ整備促進

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組 (予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組
			終了	新規	
1 充電インフラ設備の整備促進	中部経済産業局	25年度末をもって「中部充電インフラ普及コンファレンス」の取組は終了。	終了		
	豊橋市	○電気自動車購入等補助金補助対象に普通充電器を追加	新規	住宅用充電設備を追加補助対象にFCVを追加	
	半田市		新規	市役所本庁舎へ充電インフラ整備 (普通充電器1台)	
	豊田市	中山間地の公共施設を中心に充電設備を17カ所に整備	継続	充電施設の利用促進	充電施設の利用促進
	新城市	○充電インフラ施設の整備促進 (実績: 急速2基、普通3基)	継続		市役所本庁舎へ充電設備整備を実施予定
	中日本高速道路株式会社	電気自動車用急速充電システムの運用 電名高速道路 上郷SA (上/下線) 伊勢湾岸道路知谷PA (上/下線) 名神高速道路 尾張一宮PA (上/下線)	継続		終了
	中部電力株式会社	同上用の充電設備の設置 (5機)	継続		継続
	尾張旭市	○EV・PHV用充電インフラの整備 市役所駐車場に電気自動車用充電器を整備 (1基)	終了		
	尾張旭市	急速充電器を公共施設に設置 (道の駅2カ所)	終了		新規
	設楽町	温泉施設 (とうえい温泉) 駐車場に電気自動車用充電器を整備。	終了		継続
2 天然ガススタンドの整備促進	東栄町	・あいち次世代自動車インフラ整備推進協議会の開催 (1回)	継続	・あいち次世代自動車インフラ整備推進協議会の開催 (1回予定)	
	愛知県	愛知県庁本庁舎正面玄関横に普通充電器を1基整備 (平成26年11月4日運用開始)	継続	充電器の運用	
	愛知県	愛知県内27カ所の天然ガススタンドの整備促進	継続		継続
	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部	○水素供給設備整備事業費補助金 (平成26年度補正予算: 95.9億円) 四大地市圏を中心に民間事業者等の水素ステーション整備費用の一部を補助。	継続	海明エネ・ステーションの移転に伴う能力増強を計画	○水素供給設備整備事業費補助金 (平成28年度予算: 62.0億円) 四大地市圏を中心に民間事業者等の水素ステーション整備費用の一部を補助。
	中部経済産業局	(一次公募: 愛知県内7件採択) 水素供給設備を活用したFCVの新たな需要創出等に必要な活動費用の一部を補助 (愛知県内7件採択)	継続		継続
	中部経済産業局	FCVの初期需要創出とこれを可能とする水素供給インフラの普及に向け、FCVに対する理解を促進するとともに、水素ステーションの整備推進の支援を推進。 (メッセアゴヤはじめ16のイベント等に出展。)			FCVの初期需要創出とこれを可能とする水素供給インフラの普及に向け、FCVに対する理解を促進するとともに、水素ステーションの整備推進の支援を推進。
	中部経済産業局	とよたエネコフタワウンにおいて水素ステーションと燃料電池自動車の仕組みや導入の効果等をPR	継続		エネコフタワウン水素ステーションを商用ステーションに移行
	豊田市	石油各社の一部が、水素ステーションを建設・運用しています。愛知県内では、JX日鉱日石エネルギーが、平成26年度中に3カ所の水素ステーションを開設しました。	継続	JX日鉱日石エネルギーが、愛知県内で3カ所の建設を検討中です (次世代自動車振興センターの公募情報より)。	
	石油連盟	NEDO事業およびHySUT事業により、3カ所の水素ステーションの技術・実証研究、運用 ※NEDO: 新エネルギー・産業技術総合開発機構 HySUT: 水素供給・利用技術研究組合	継続		
	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部	愛知県内の商用水素ステーションの整備 (日進市1ヶ所の建設)	継続	愛知県内の商用水素ステーションの整備 (日進市1ヶ所の開所 (済)) 豊田市の実証水素ステーション1ヶ所の商用転用・開所 (済)、名古屋市中・豊橋市2ヶ所の建設・開所 (予定)、(東海市1ヶ所の建設・開所) また、水素ステーション向け水素出荷設備の整備 ・あいち次世代自動車インフラ整備推進協議会の開催 (1回予定) ・あいちFCV普及促進協議会の開催 (2回予定)	
愛知県	・あいち次世代自動車インフラ整備推進協議会の開催 (1回) ・あいちFCV普及促進協議会の開催 (2回)	継続		継続	
愛知県		新規		継続	

(3) 次世代自動車等先進エレクトロニカの研究・開発

実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組
中部経済産業局	○次世代自動車産業地域産学フォーラム 先端技術領域に関する研究会活動、提案型コーディネートによる技術 開発プロジェクト化、技術開発セミナーの開催、研究開発拠点におけ るプロジェクト推進、人材育成講座の開設、海外研究機関との交流等 を実施。 天然ガス自動車の開発促進	継続 自動車産学連携技術に集中した研究開発・事業化促進活動を実施。 (コンボジットハイブリッドウェイクオン・エンジン・3大18機関による組 合体) コーディネーターによる個別企業支援、先進企業見学会、海外の企 業や研究機関による最新の技術動向に関する講演会、欧州ミッショ ン団の派遣支援等	未定 継続
一般社団法人日本ガ ス協会 東海北陸支部	天然ガス自動車の開発促進	継続	継続
一般社団法人日本自 動車工業会	会員メーカー各社は電気自動車、プラグインハイブリッド自動車等の 次世代自動車の開発・車種展開を推進、て次世代自動車の占める割合 平成26年度の乗用車新車販売台数において次世代自動車の占める割合 は23%となった。	継続	継続
一般社団法人日本自 動車工業会	新型燃料電池車「MIRAI」を発売開始	継続	燃料電池車の販売 自動車メーカー3社 給スタンドの運営支援
愛知県	○次世代自動車先端技術研修 次世代自動車の構造や部品に係る概要講義を全員で受け、その後具体 的なテーマを絞った個別の技術口座(燃料電池・CFRP・HV)に 分かれて受講した。 【26年度実績】 共通講義 10月21日(43名) 個別研修 燃料電池 10月27日(4名) CFRP 10月28日(6名) HV 10月29日(25名) 開催場所 産業技術センター(刈谷市)	継続 ○次世代自動車先端技術研修 中堅・中小の自動車部品メーカーの技術者等に対し、今後自動車業 界で求められる次世代自動車に係る主要テーマ(燃費効率、予防・ 機能安全、軽量化等)について、大手完成車及び部品メーカーによ る最新技術の研究に関する講座を開催する。 【27年度予定】 愛知県と一般社団法人中部産業連盟の共催 研修定員 100人程度 開催場所 名古屋市内	燃料電池車の販売

4 エコドライブの普及促進

(1) エコドライブの実践

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組		平成27年度実施した取組(予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組	
		交通の教本(全国版)、安全運転テキスト&ガイド(愛知県版)に交通公害及びエコドライブに関する取組を記載 ※ それぞれにエコドライブの項目を記載	交通の教本(全国版)、安全運転テキスト&ガイド(愛知県版)に交通公害及びエコドライブに関する取組を記載 ※ それぞれにエコドライブの項目を記載	交通の教本(全国版)、安全運転テキスト&ガイド(愛知県版)に交通公害及びエコドライブに関する取組を記載 ※ それぞれにエコドライブの項目を記載	交通の教本(全国版)、安全運転テキスト&ガイド(愛知県版)に交通公害及びエコドライブに関する取組を記載 ※ それぞれにエコドライブの項目を記載		
1 自動車運転免許の取得、更新時におけるエコドライブ教育の実施	愛知県警察本部	エコドライブ普及啓発リーフレットを作成、県内の自動車学校を通じて、運転免許取得予定者へ配布	エコドライブ普及啓発リーフレットを作成、県内の自動車学校を通じて、運転免許取得予定者へ配布	継続	継続	継続	継続
	愛知県			継続	継続	継続	継続
	東海農政局	運転手へアイドリング・ストップを心がけるよう徹底	運転手へアイドリング・ストップを心がけるよう徹底	継続	継続	継続	継続
	名古屋市長	○アイドリングストップの義務化 平成15年度より、市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例に基づいて、アイドリング・ストップの遵守を指導。	○アイドリングストップの義務化 平成15年度より、市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例に基づいて、アイドリング・ストップの遵守を指導。	継続	継続	継続	継続
	一宮市長	○アイドリングストップの啓発 一宮市住宅事業等に関する指導要綱の適用される建築物等、付随する駐車場が500㎡以上の場合、アイドリングストップを周知するよう指導。	○アイドリングストップの啓発 一宮市住宅事業等に関する指導要綱の適用される建築物等、付随する駐車場が500㎡以上の場合、アイドリングストップを周知するよう指導。	継続	継続	継続	継続
	一宮市長	一宮市地球温暖化対策実行計画で、アイドリングストップ等のエコドライブを励行。	一宮市地球温暖化対策実行計画で、アイドリングストップ等のエコドライブを励行。	継続	継続	継続	継続
	春日井市長	市内に工場・事業場を新たに計画する事業者等に対し、駐車場面積が200㎡以上ある場合は、環境保全計画書提出時に、アイドリングストップを周知するよう指導	市内に工場・事業場を新たに計画する事業者等に対し、駐車場面積が200㎡以上ある場合は、環境保全計画書提出時に、アイドリングストップを周知するよう指導	継続	継続	継続	継続
	日進市長	アイドリングストップの啓発	アイドリングストップの啓発	継続	アイドリングストップの啓発	継続	アイドリングストップの啓発
	名古屋高速道路公社	○公社管理の駐車場においてアイドリング・ストップを実施 ・黒川ビル地下1階駐車場 ・高架下駐車場 ・管理基地駐車場	○公社管理の駐車場においてアイドリング・ストップを実施 ・黒川ビル地下1階駐車場 ・高架下駐車場 ・管理基地駐車場	継続	継続	継続	継続
	一般社団法人愛知県トラック協会	○アイドリングストップ支援機器導入助成 アイドリングストップの実践に効果のある機器を導入する事業者に対して補助金を交付	○アイドリングストップ支援機器導入助成 アイドリングストップの実践に効果のある機器を導入する事業者に対して補助金を交付	継続	継続	継続	継続
2 アイドリング・ストップの徹底	公益社団法人愛知県バス協会	○アイドリング・ストップ運動 会員事業者への日常的アイドリング・ストップ実施の呼びかけと、乗合バスの信号待ち時におけるお客様への環境対策へのご理解、ご協力の呼びかけの実施。	○アイドリング・ストップ運動 会員事業者への日常的アイドリング・ストップ実施の呼びかけと、乗合バスの信号待ち時におけるお客様への環境対策へのご理解、ご協力の呼びかけの実施。	継続	継続	継続	継続
	一般社団法人日本自動車工業会	穏やかな発進や一定速度での走行等、具体的な方策を盛り込んだ啓発ツール「エコドライブ10のすすめ」においてアイドリングストップも啓発。	穏やかな発進や一定速度での走行等、具体的な方策を盛り込んだ啓発ツール「エコドライブ10のすすめ」においてアイドリングストップも啓発。	継続	継続	継続	継続
	小牧市長	小牧市環境マネジメンタルに基づいた運用手順書によりアイドリングストップを推進している。	小牧市環境マネジメンタルに基づいた運用手順書によりアイドリングストップを推進している。	継続	継続	継続	継続
	大府市長	環境マネジメンタルシステムに基づいた手順書によりアイドリング・ストップを推進している。	環境マネジメンタルシステムに基づいた手順書によりアイドリング・ストップを推進している。	継続	継続	継続	継続
	知多市長	○アイドリング・ストップの徹底 ・アイドリング・ストップに協力して宣言していただけた市民、事業者の募集。 ・宣言した方にステッカーを配布	○アイドリング・ストップの徹底 ・アイドリング・ストップに協力して宣言していただけた市民、事業者の募集。 ・宣言した方にステッカーを配布	継続	継続	継続	継続
	知立市長	アイドリングストップ徹底を職員に啓発	アイドリングストップ徹底を職員に啓発	継続	継続	継続	継続
	尾張旭市長	○アイドリングストップの励行 環境マネジメンタルシステムに基づき、職員にアイドリングストップをアイドリング・ストップの徹底	○アイドリングストップの励行 環境マネジメンタルシステムに基づき、職員にアイドリングストップをアイドリング・ストップの徹底	継続	○アイドリングストップの励行 環境マネジメンタルシステムに基づき、職員にアイドリングストップ	継続	○アイドリングストップの励行 環境マネジメンタルシステムに基づき、職員にアイドリングストップ
	高浜市長			継続		継続	
	岩倉市長	アイドリングストップの励行	アイドリングストップの励行	継続	アイドリングストップの励行	継続	アイドリングストップの励行

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組
2 アイドリリング・ストップの徹底	みよし市	○アイドリリング・ストップの徹底 公用車のアイドリリング・ストップを徹底	継続	継続	継続
	扶桑町	広報誌において、エコドライブ、アイドリリングストップの徹底を啓発している。	継続	継続	継続
	南知多町	町が補助金を出している乗り合いバス(海っこバス)において導入された。	継続	継続	継続
	幸田町	アイドリリングストップの啓発。	継続	継続	継続
	愛知県	運転手がアイドリリングストップを心掛けるよう毎週水曜日にTM運動を行い、意識を高めている。	継続	継続	継続
	愛知県	県民の生活環境の保全等に関する条例に基づき、運転者や500㎡以上の駐車場を設置する者に対し指導を実施。	継続	継続	継続
	愛知県	「地球温暖化防止月間」・「大気汚染防止推進月間」における啓発の一環	継続	継続	継続
	名古屋市長	○エコドライブマイスターの認定 平成20年度から、事業所内で積極的にエコドライブの実践を呼びかける「エコドライブマイスター」を認定。(453名、84事業所)	継続	継続	継続
	一般社団法人愛知県トラック協会	○省エネ走行研修会の開催 県内の自動車学校において、エコドライブ講習会を実施(JAFと共同)	継続	【実績】1回開催、受講者15名(10月末まで)	継続
	愛知県	【実績】3回開催、受講者49名	継続	継続	継続
4 エコドライブ・メンバーズクラブの普及	大府市	「地球温暖化防止月間」・「大気汚染防止推進月間」における啓発の一環で、広報、ホームページに掲載する。	継続	継続	継続
	愛知県	エコドライブメンバーズクラブ運営	継続	継続	継続
5 シンポジウムやコンテスト等イベントの開催	名古屋市長	○エコドライブ講習会 燃費計付自動車を使用して、エコドライブ運転を学ぶ体験型講習会を開催。(11月24日、9名)	継続	継続	継続
	名古屋市長	○エコドライブ講習会 燃費計付自動車を使用して、エコドライブ運転を学ぶ体験型講習会を開催。(11月24日、9名)	新規	○エコドライブ市民モニターの募集 ①エコドライブ講習会の効果を実感してもらうため、②道路の運転の状況を知ってもらうため、エコドライブにつなげてもらうための2つのコースでモニターを募り、燃費計の貸し出しを実施。	継続
	豊橋市長	○一般市民向けエコドライブ講習会の開催(6/22開催 15名参加)	継続	6月21日エコドライブ講習会開催	継続
	岡崎市	○エコドライブコンテストの開催(11月16日)(参加者14名)	継続	○エコドライブコンテストの開催(11月29日)	継続 ○エコドライブコンテストの開催
	碧南市長	一般市民向けのエコドライブ講習会を実施。	終了		未定
	豊田市長	○交通安全フェア、産業フェスタ、トラックと交通安全・環境フェア、サンフラワーフェスティバルにおいて「とよた3Sドライブ」の実践を呼び掛け	継続	○とよた交通安全・防災フェスタ、トラックと交通安全・環境フェア、サンフラワーフェスティバルにおいて「とよた3Sドライブ」の実践を呼び掛け	継続 ○とよた交通安全・防災フェスタ、トラックと交通安全・環境フェア
	一般社団法人日本自動車連盟中部本部	実車を使用して環境に優しい「エコドライブ」を学ぶ講習会です。車両に取付けた燃費計とデータ記録装置を使って、参加者が運転した際の燃費をトレーニングの前後で計測、運転の癖などを数値で把握し、その結果をもとに参加者に心じたアドバイスで「エコドライブ」を修得します。(6回)	継続		継続
	一般社団法人日本自動車工業会	10月に米国で開催された国連エコドライブコンテストに参加した。運輸部門の温暖化対策として、自動車単体対策に加え交通流の改善やエコドライブも含めた統合的対策が重要であることを各国政府関係者に訴求した。	継続	国連エコドライブコンテストが10月に名古屋、12月にパリ(COP21サイドイベント)で開催予定。自工会として参加し、運輸部門の温暖化対策としてエコドライブも含めた統合的対策の重要性を国内外の関係者に訴求する。 第44回東京モーターショー(10月29日～11月8日)における環境省出展ブースに協力し、エコドライブの普及促進を図る。	継続

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組
6 環境教育の推進	岡崎市	○環境学習において、エコドライブを推奨している。(全4回 参加者120名) 市広報誌へエコドライブの推奨を掲示	継続 ○環境学習において、エコドライブを推奨している。	継続 ○環境学習において、エコドライブを推奨している。
	半田市	市広報誌へエコドライブの推奨を掲示	継続 市広報誌へエコドライブの推奨を掲示	継続 市広報誌へエコドライブの推奨を掲示
	春日井市	エコドライブ講習会を開催(参加者:12組30名)	継続 11月28日開催予定	継続
	豊川市	職員向けのエコドライブ講習会を開催	継続	継続
	碧南市	6月の「環境月間」、11月の「エコドライブ月間」、12月の「地球温暖化防止月間、大気汚染防止月間」にあわせ、広報紙で啓発している。	継続	継続
	豊田市	○安全運転管理協議会加入事業者約120社に「とよた3Sドライブ」DVDを配布	継続 ○交通安全学習センターの交通安全講習(企業向け)等において「とよた3Sドライブ」の実践を呼び掛け	継続 ○交通安全学習センターの交通安全講習(企業向け)等において「とよた3Sドライブ」の実践を呼び掛け
	豊田市	○安全運転管理協議会加入事業者約700社及び豊田市交通安全市民会議加盟団体に「とよた3Sドライブ」ポスターを配布	継続	継続
	小牧市	ホームページによる啓発	継続	継続
	大府市	職員向けの研修にてエコドライブを啓発	継続	継続
	東浦町			新規 職員に向けて、エコドライブを推奨する。

(2) エコドライブシステムの普及

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組
1 エコドライブ支援システムの普及	豊田市	WEBによるエコドライブ支援を実施。	継続 引き続き、WEBによるエコドライブ支援を実施予定(エココミュニティ登録者に対して、実施内容によるCO2削減量を表示)	継続 引き続き、WEBによるエコドライブ支援を実施予定(エココミュニティ登録者に対して、実施内容によるCO2削減量を表示)
	新城市	○エコドライブ支援システムの普及 自動車のリアルタイムデジタル燃費計の無料貸出を実施	終了	
	一般社団法人愛知県トラック協会	○エコドライブ支援機器導入助成 エコドライブの実践に効果のある機器を導入する事業者に対して補助金を交付	継続	継続
	一般社団法人日本自動車工業会	燃費計などのエコドライブツールの積極的装着。現在販売されている乗用車の約9割の車種に装着されている。	継続	継続 燃費計などのエコドライブツールの積極的に装着。現在販売されている乗用車の約9割の車種に装着されている。
	豊田市	WEBによるエコドライブ評価を実施。	継続	継続 引き続き、WEBによるエコドライブ支援を実施予定(エココミュニティ登録者に対して、実施内容によるCO2削減量を表示)
	一般社団法人愛知県トラック協会	○グリーン経営認証取得助成 認証取得講習会の開催及び取得費用の一部を補助する	継続	継続
	一般社団法人愛知県トラック協会	○グリーン・エコプロジェクトの実施 参加事業者の車両の燃費データベースを構築するとともに、継続的なエコドライブ活動の推進、支援を行う。	継続	継続
	一般社団法人日本自動車工業会	一部のトラックメーカーにおいて、運送事業者向けにオンラインでの燃費管理システムを提供するとともに、燃費向上のための運転技術に関する講習会を開催。	継続	一部のトラックメーカーにおいて、運送事業者向けにオンラインでの燃費管理システムを提供するとともに、燃費向上のための運転技術に関する講習会を開催。

5 交通需要の調整・低減

(1) 物流の改善

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組 (予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組
	中部経済産業局	物流部門における地球温暖化対策を推進するため、グリーン物流パートナーシップ推進事業の普及と事業の実施。モーダルシフトの促進のため、モーダルシフト促進セミナーにおいて施設説明を行い、普及啓発の実施。(平成27年2月26日モーダルシフトセミナー(参加者約90名)にて経済産業省の施策を説明)	継続	継続
	中部運輸局	「モーダルシフト等推進事業」が創設されたことを受け、CO2排出原単位の小さい輸送手段への転換を推進し低炭素型の物流体系の構築を図る。(愛知県内の事業認定による補助事業:2件)	継続	継続
2 モーダルシフトの促進	中部地方環境事務所	鉄道を活用した物流の低炭素化促進事業(国土交通省連携) 鉄道貨物利用促進事業者及び貨物鉄道事業者が、31フィートコンテナを新たに導入する際、導入費用の1/2の補助を実施 ※ (0件(事務所管内の実績))	継続	継続予定
	中部地方環境事務所	物流の低炭素化促進事業(国土交通省連携事業) 物流事業者等を対象に、物流設備の省エネ化と物流業務の効率化の一体的実施によるCO2削減に必要な設備の導入事業等に要する費用の1/2の補助を実施 ※ (5件(事務所管内の実績))	継続	継続予定
4 共同輸配送の促進	中部経済産業局	○次世代物流システム構築事業費補助金 荷主と物流事業者が連携して行う取組(需要予測や電子タグによる返品削減実現、共同輸配送取組、コンテナラウラウスほか)等に対して補助を実施。(経済産業省にて実施)(愛知県内:0件)	継続	継続
5 物流拠点等の整備促進	中部運輸局	「物流業務の総合化及び効率化の促進に関する法律」(H17年7月公布、H17年10月施行)に基づき、物流拠点の集約化等によりCO2排出量削減等が図られる総合効率化計画の認定(愛知県内認定件数:4件)	継続	

(2) 公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組 (予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組
	中部地方環境事務所	エコレールラインプロジェクト事業(国土交通省連携事業) 鉄軌道事業者を対象に、鉄閘施設に再生可能エネルギー発電設備を導入し、又軌道車両にVVVF制御装置や回生ブレーキ等のCO2削減に直接寄与する設備を導入する際、補助対象経費の1/3の補助を実施 ※ (4件(事務所管内の実績))	継続	継続予定
	名古屋市長	○地下鉄東山線の終電時刻延長 金曜日及び休日の前日(8月13日～15日、12月29日～1月3日、土・日・休日は除く)における終電を45分延長	継続	継続
	名古屋市長		新規	継続
1 公共交通機関の整備及び維持・充実	岡崎市	○第3回岡崎版エコポイント抽選 公共交通機関の利用をエコポイント抽選の対象活動としてしている。(予算額1,045千円)	継続	第5回岡崎版エコポイント抽選
	岡崎市	○公共交通の利用促進 11月1日・2日に公共交通に頼らざる日を実施し、公共交通に対する意識改革と利用の動機付けを図った。	継続	継続
	一宮市長	1ーバス、生活交通バスの運行	継続	継続

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組（予定も含む）		平成28年度以降に実施予定の取組	
1 公共交通機関の整備及び維持・充実	春日井市	愛知環状鉄道設備改修補助 愛知環状鉄道の設備の改修に伴う補助金の交付 春日井シティバスの運行 コミュニティバス10路線を運行し、その利用促進として「夏休み小学生50円バス」「夏休み路線バス探検キャラバン」「1日フリー乗車券券」等を実施。また、利用者の待合空間の改善を図るべく、主要なバス停にベンチを設置。 ・夏休み小学生50円バス 実施期間：7/19～8/31 利用人数：458人 内容：バスのごとも運賃を1乗車50円 実施日：8/9 参加人数：65人 内容：小学生以下と保護者を対象に、路線バスの整備工場の見学や路線バスとの網引き体験など ・1日フリー乗車券販売 実施期間：10/1～11/30 販売枚数：大人300枚・小人20枚 利用回数：675回 内容：市内バス路線において、1日限定で乗り放題が可能な乗車券を販売 ・待合空間改善 交通結節点である国府駅・豊川体育館前のバス停留所に固定式のベンチを設置	継続		継続	
	豊川市	○巡回バスの運行 市民、利用者の活動支援及び公共交通利用の向上を図るため、津島市巡回バス「ふれあいバス」の運行を実施している。	継続		継続	
	津島市	引き続き、効率的で利便性の高い公共交通の実現を目指すため、必要に応じて路線改編を行うとともに、次期バス評価の在り方について整理する予定。	継続		継続	
	西尾市	アマンド型乗合タクシー（いこまいカー）の運行事業委託	継続		継続	
	西尾市	市街地循環バス（六万石ぐるりんバス）の運行事業委託	継続		継続	
	西尾市	○名鉄西尾・蒲郡線の利用促進 市民団体に利用促進業務を委託。また、利用者数増進のため、団体・親子に対し運賃補助（団体・延べ182団体、親子・延べ234組）。 ○鉄道施設維持管理費を負担	継続		継続	
	新城市	○公共交通機関の整備及び維持・充実・利用促進 市内バス事業を実施	継続		継続	
	日進市	コミュニティバス（ぐるりんバス）の運行	継続		コミュニティバス（ぐるりんバス）の運行	
	飛島村	公共交通機関の維持 飛島バス（鯨江線、右港線、コミュニティバス）の運行 乗合タクシーによる海南病院と村バス停間の運行	継続		公共交通機関の維持 飛島バス（鯨江線、右港線）の運行 乗合タクシーによる海南病院と村バス停間の運行	
	名古屋高速道路公社	○道路の広域ネットワークの形成（名古屋高速道路の建設） ・名古屋JCT 近畿自動車道伊勢線連絡路	継続		継続	
	瀬戸市	○公共交通機関の整備 ・瀬戸市コミュニティバスの運行 の運行	継続		継続	
			○公共交通機関の利用促進 ・バスの日イベントの実施 ・バスの乗り方教室の開催	継続		継続

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組		
1 公共交通機関の整備及び維持・充実	刈谷市	○刈谷市公共交通施設連絡バスの運行 浜瀬線や環瀬線が低減等の観点から、市内公共交通施設等を結ぶ連絡バスを委託運行した。 ○バス停ベンチ等設置 御幸町6丁目バス停に上屋及びベンチを設置した。	○刈谷市公共交通施設連絡バスの運行 浜瀬線や環瀬線が低減等の観点から、市内公共交通施設等を結ぶ連絡バスを委託運行した。 ○バス停ベンチ等設置 総合健康センターバス停に上屋及びベンチを設置する。	○刈谷市公共交通施設連絡バスの運行 浜瀬線や環瀬線が低減等の観点から、市内公共交通施設等を結ぶ連絡バスを委託運行する。		
	安城市	安城市民であり、かつ、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者の市内循環バス(あんくるバス)及びデマンドタクシー利用の無料化を図る(H26.10.1〜)	地域と一体となって利用促進	地域と一体となって利用促進		
	安城市	○市内循環バス(あんくるバス)のルート変更及びダイヤ改正 車両10台⇒11台 小型バス⇒中型バス(2台のみ変更)	○利用促進	○利用促進	5.2.1公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進	
	蒲郡市	市民応援団を主体とした名鉄利用促進活動の実施 予算300千円	市民応援団を主体とした名鉄利用促進活動の実施 予算200千円	継続	継続	
	蒲郡市		交通空白地域解消のための実験的取組等の実施(短期的対応)として、形原地区支線バス「あじさいくるりんバス」の運行	継続	継続	
	小牧市	○こまき巡回バス(コミュニティバス)の運行 市内8コースにて毎日(12/29〜1/3除く)運行 ○デマンド交通実証実験運行の実施 市内2地区にて平成26年7月31日まで実証実験運行を行った。	○こまき巡回バス(コミュニティバス)の運行 市内13コースにて毎日(12/31〜1/3除く)運行	○こまき巡回バス(コミュニティバス)の運行 27年度は市内19コースにて毎日(12/31〜1/3除く)運行	継続	継続
	稲沢市	稲沢市コミュニティバスの運行	継続	継続	継続	
	大府市	○公共交通機関の維持・利用促進 循環バス「ふれあいバス」の運行	継続	継続	継続	
	知多市	○公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進 ・知多市コミュニティ交通の運行事業者に対する運行維持を目的とした負担金の支払い。 ・バス利用促進物品の作成及び配布。	継続	継続	継続	
	知立市	コミュニティバスの運行	継続	継続	継続	
	尾張旭市	○公共交通機関の整備及び維持・充実 市営バス「あさび一号」の運行	継続	継続	継続	
	岩倉市	デマンド型乗合タクシーの実証運行(9/30まで) デマンド型乗合タクシーの本格運行(10/1から)	継続	デマンド型乗合タクシーの本格運行	デマンド型乗合タクシーの本格運行	
	豊明市	○公共交通機関の整備及び維持 低公害車であるコミュニティバス(ひまわりバス)を3台運行	継続	継続	継続	
	田原市	○ぐるりんバス(コミュニティバス)の運行 公共交通空白地域の解消及び市街地中心部の活性化のため、市内8路線の運行実施	継続	○コミュニティバスの運行 公共交通空白地域の解消及び市街地中心部の活性化のため、市内8路線の運行実施	継続	
	弥富市	コミュニティバス運行 利用者促進のため無料お試し乗車券	継続	継続	継続	
	みよし市	コミュニティバス(さんさんバス)の運行	継続	継続	継続	
	東郷町	コミュニティバスの運行	継続	継続	継続	
	大口町	コミュニティバス運行事業	継続	コミュニティバス運行事業	コミュニティバス運行事業	
	阿久比町	○公共交通機関の利用促進 循環バスの運行	継続	継続	継続	
	東浦町	東浦町運行バス	継続	継続	継続	
南知多町	乗り合いバス事業者への補助を通じ、随時行った。	継続	継続	継続		
美浜町	コミュニティバスの運行	継続	継続	継続		
武豊町	○コミュニティバスの運行	継続	継続	継続		
幸田町	○コミュニティバスの運用 5台のえこたんバスで町内を4路線に分け無料で運行。	継続	継続	継続		
殷栗町	「地球温暖化防止月間」・「大気汚染防止推進月間」における啓発の一環	継続	継続	継続		
愛知県		継続	継続	継続		

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組（予定も含む）		平成28年度以降に実施予定の取組
			継続	新規	
2 乗合バス事業者等への補助	豊橋市	○路線維持費補助金 路線バスへの支援	継続		継続
	岡崎市	○路線バス確保維持への補助 まちなかと郊外部を結ぶ不採算バス路線に補助することにより地域住民の生活交通の確保維持を図った。 ○コミュニティバスの委託運行 中山間地域等でのコミュニティバスの運行	継続	○路線バス確保維持への補助 まちなかと郊外部を結ぶ不採算バス路線に補助することにより地域住民の生活交通の確保維持を図った。	継続
	一宮市	バス路線維持対策補助金	継続		継続
	半田市	○乗合バス事業者等への補助 市内5路線（上池線、有脇線、亀崎線、花園線、鴨根線）を運行する路線バス会社に補助金を交付	継続	○乗合バス事業者等への補助 市内5路線（上池線、有脇線、亀崎線、花園線、鴨根線）を運行する路線バス会社に補助金を交付	継続
	春日井市		新規	廃止代替路線補助（予定） 名鉄バスの運行する玉野台循環線及び東野線に欠損が生じた際に補助金を交付	未定
	豊川市	地方バス路線運行対経費補助金を広域バス路線の運行事業者である豊鉄バス（新豊線・豊川線）へ交付 補助金額 ・豊鉄バス：29,613,000円	継続		継続
	豊田市	対象となる市内民間路線への次損額補助を実施予定	継続	対象となる市内民間路線への次損額補助を実施予定	継続
	西尾市	乗合バス事業者（ふれんどバス）に対する補助	継続		継続
	瀬戸市	○乗合バス事業者への補助 基幹バス運行事業者（名鉄バス）へ運行経費の補助 ・運行経費におおする赤字分を欠損補助	継続		継続
	刈谷市	○乗合バス事業者への路線維持費補助 名鉄バスが運行する刈谷・愛教大線を維持するため、維持費の補助を実施。	継続		継続
	安城市	○名鉄バスへの補助	継続		継続
	蒲郡市	乗合バス事業者へ次損額補助（予算内）	継続		継続
	江南市	○乗合バス事業者への補助	継続		継続
	知多市	○乗合バス事業者等への補助 ・市内路線バス3路線（岡田線・日長団地線・佐布里線）の運行事業者に対する運行維持を目的とした補助金の交付。	継続		継続

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組		平成27年度実施した取組（予定も含む）		平成28年度以降に実施予定の取組		
2 乗合バス事業者への補助	高浜市	乗合バス事業者等への補助	継続		継続			
	東郷町	乗合バス事業者（名鉄バス）への補助	継続		継続			
	南知多町	乗り合いバス事業者への補助を行った。	継続		継続			
	設楽町	乗合バス事業者へ補助金を交付	継続		継続			
	愛知県	乗合バス事業者等への補助 三河山間地域における生活基盤として重要な役割を果たしている過疎バス及び過疎特定バス路線を維持・確保するため、次償還等について助成する。 乗合バス 3路線 市町村営バス 33路線	継続	乗合バス事業者等への補助 三河山間地域における生活基盤として重要な役割を果たしている過疎バス及び過疎特定バス路線を維持・確保するため、次償還等について助成する。 乗合バス 4路線（予定） 市町村営バス 33路線（予定）	継続	乗合バス事業者等への補助 三河山間地域における生活基盤として重要な役割を果たしている過疎バス及び過疎特定バス路線を維持・確保するため、次償還等について助成する。 乗合バス 4路線（予定） 市町村営バス 34路線（予定）		
愛知県	○乗合バス事業者に対する助成措置 地域住民の生活に必要な旅客自動車輸送の確保のために維持・確保が必要と認められた広域的・幹線的なバス路線（生活交通路線）を運行する乗合バス事業者に対して、運行の維持等を図るため補助金を交付。（5事業者に交付）	継続		継続				
中部地方環境事務所	スマート・ムーブ等啓発事業 地球温暖化防止活動の一環として、「移動」を「エコ」に、「スマート」に、よりCO2排出量の少ない「移動」を推進する「smart move（スマート・ムーブ）」キャンペーンを東海エリアで実施、スマート・ムーブへの賛同「宣言」を獲得 （イベントへの出席等による普及啓発活動：40件、宣言獲得数：個人18,290件、法人300件、）	継続	スマート・ムーブ等啓発事業 地球温暖化防止活動の一環として、「移動」を「エコ」に、「スマート」に、よりCO2排出量の少ない「移動」を推進する「smart move（スマート・ムーブ）」キャンペーンを東海エリアで実施、スマート・ムーブへの賛同「宣言」を獲得 （イベントへの出席等による普及啓発活動：40件、宣言獲得数：個人18,290件、法人300件、）	継続				
3 交通結節点の改善	春日井市	交通結節点の改善 IR春日井駅において、自由通路の整備及び駅前広場の再整備 名鉄味美駅において、駅東側からのアクセス利便性確保と駅前広場整備	継続		継続			
	豊田市	豊田市駅バス乗降口の整備に向けた検討を実施	継続	豊田市駅バス乗降口整備の計画・調査を実施	継続	豊田市駅バス乗降口整備の設計		
	新城市		継続		新規	○交通結節点の改善 JR新城市駅において、駅前広場整備を実施予定		
	刈谷市	○バス停ベンチ等設置 野田新町駅北口の駅前広場にバス停のベンチ等を設置した。	継続	○バス停ベンチ等設置 刈谷駅北口バス停のベンチを増設する。 ○バスロケーションシステム導入 バスロケーションシステム導入について検討する。	継続	○バスロケーションシステム導入 バスロケーションシステム導入		
	知多市	○交通結節点の改善 ・名鉄寺本駅東広場、ロータリー及び通路の整備	継続	予定なし		未定		
南知多町	乗り合いバス事業者への補助を行った。	継続		継続				

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組		平成27年度実施した取組(予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組	
		内容	進捗	内容	進捗	内容	進捗
4.パーク・アンド・ライド駐車場の整備	名古屋市	○パークアンドライド駐車場の整備及び利用促進 ・認定・補助金交付等の支援制度による民間駐車場の有効活用 ・ウェブサイトや情報誌による認定パークアンドライド駐車場の広報 サイクル&ライド設置(井原電停付近、52台、9/1~利用開始)	継続		継続	認定制度による民間駐車場の有効活用 ・ウェブサイトや情報誌による認定パークアンドライド駐車場の広報	
	豊橋市	○パーク・アンド・ライド駐車場の整備 パーク・アンド・ライド駐車場として位置付けている半田市雁宿駐車場 の管理・運営	終了		継続	パーク・アンド・ライド駐車場の整備 パーク・アンド・ライド駐車場として位置付けている半田市雁宿駐車 場の管理・運営	
	半田市	市内2箇所のパークアンドライドを維持管理。 取容台数：48台(26台、22台)。 利用料金：月額4000円/台。 契約台数：44台(26台、18台)。	継続		継続		
	碧南市	愛知環状鉄道沿いに5駐車場(員津駅、末野原駅、四郷駅、保見 駅、八草駅)を運用中	継続		継続	愛知環状鉄道沿いに5駐車場(員津駅、末野原駅、四郷駅、保見 駅、八草駅)を引き続き運用予定	
	豊田市	市営駐車場の運営、啓発	継続		継続		
	大府市	かきつばた祭開催期間におけるパーク・アイランド・ライド駐車場の 整備	継続		継続		
	知立市	○田原駅南公共駐車場の整備 パークアンドライド駐車場として位置付けられている田原駅南公共駐 車場の管理・運営	継続		継続		
	田原市	パークアンドライド駐車場の利用促進 イオンモール東浦の駐車場の一部をパークアンドライド駐車場とし て活用(5台)	継続		継続		
	東浦町	○ 桃花台線旧車庫用地の一部をパーク&ライド駐車場として活 用 中央道高速バスの停留所に隣接する桃花台線旧車庫用地(愛知 県と小牧市の共有地)の一部を駐車場事業者へ貸付し、パーク&ライ ド駐車場として活用	継続		継続		
	愛知県	○愛・地球博記念公園駅北側パーク&ライド駐車場の運営(パーク &ライド推進会議で運営) ・車の利用促進及び車から公共交通(リニモ)への転換を図るた め、愛・地球博記念公園駅北側において、パーク&ライド駐車場を運 営。	継続		継続		
愛知県	○店舗利用型P&R駐車場の設置推進 3店舗で計48台の店舗利用型P&R駐車場設置の継続的な推進に取 り組んだ。	継続		継続			
中部運輸局	「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づ き、ハード面では施設や車両等のバリアフリー化の補助事業による推 進、ソフト面では誰もが自然に快くサポートできる「心のバリアフ リー」の啓発事業により、公共交通機関の利便性及び安全性の向上に 取り組む。	継続		継続			
5.バリアフリー化の促進	名古屋市	○車両・施設の整備改良等 ・東山線への可動式ホーム柵の設置(平成27年度完成予定) ・東山線への可動式ホーム柵の設置に向け、定位置停止等のための車 両購入及び改造 購入30両(5編成)、改造60両(10編成) ・車いすスペースが設置された地下鉄車両の導入 東山線車両5編成、鶴舞線車両1編成 136編成中101編成	継続		継続	・名城線・名港線への可動式ホーム柵の設置(平成27年度完成予 定) ・車いすスペースが設置された地下鉄車両の導入	
	名古屋市	○施設の整備 ・改札内での乗換えエレベーターの整備 予備調査1駅(丸の内駅)、継続1駅(名古屋駅)	継続		継続	・改札内での乗換えエレベーターの整備 継続2駅(名古屋駅、丸の内駅)	
	名古屋市	○地下鉄駅施設の整備 新規整備予定3駅(砂田橋駅、いりなか駅、原駅) 全87駅中76駅整備完了	継続		継続	・ペビーターチェア(一般トイレ内)の整備 新規整備予定4駅(名城公園駅、車道駅、桜山駅、瑞穂区役所 駅) 全87駅中80駅整備完了予定(平成27年度)	
	名古屋市		継続		継続	・ペビーターチェア(一般トイレ内)の整備	

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組	
			新規	継続	継続	新規
5 バリアフリー化の促進	名古屋市	○車内案内表示装置の設置 地下鉄車両における車内案内表示装置の設置 6編成導入(1編成廃車) 136編成中123編成(導入率90.4%) ○バンスアップバスの導入 2両導入(1両廃車) 1,012両中997両(導入率98.5%) バリアフリー化の促進 JR春日井駅において、自由通路の整備及び駅前広場の再整備 整備 JR春日井駅において、駅東側からのアクセス利便性確保と駅前広場整備	新規 2編成導入 135編成中125編成(導入率92.6%)	継続 10両導入(10両廃車) 1,012両中997両(導入率98.5%)	継続 2編成導入 135編成中127編成(導入率94.1%) (平成28年度)	地下鉄車両における車内案内表示装置の設置
	名古屋市	○バンスアップバスの導入 2両導入(1両廃車) 1,012両中997両(導入率98.5%)	継続	継続	10両導入(10両廃車) 1,012両中997両(導入率98.5%) (平成28年度)	
	春日井市	バリアフリー化の促進 JR春日井駅において、自由通路の整備及び駅前広場の再整備 整備 JR春日井駅において、駅東側からのアクセス利便性確保と駅前広場整備	継続	継続	継続	
	豊田市	○バリアフリー化の促進 基幹バスは全車、低床のバリアフリー対応車両とし、地域バスについ ても順次バリアフリー対応車両を導入していきます。	継続	継続	継続	○バリアフリー化の促進 基幹バスは全車、低床のバリアフリー対応車両とし、地域バスにつ いても順次バリアフリー対応車両を導入予定
	刈谷市	○駅舎改修 高齢者・障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律に基づき、 JR逢妻駅の駅舎にエレベーターを設置し、バリアフリー化を促進。	継続	継続	継続	継続
	小牧市	○鉄道駅におけるエレベーター設置 名鉄小牧線米岡駅におけるエレベーター設置完了(3月20日供用開 始)	終了	終了	新規	○鉄道駅におけるエレベーター設置 名鉄小牧線小牧駅におけるエレベーター設置予定
	阿久比町	○バリアフリー化の促進 名鉄阿久比駅にエレベーターを設置	終了	終了	終了	
	南知多町	乗り合いバス事業者への補助を通じ、随時行った。	継続	継続	継続	
	名古屋市	○「ドニチエコきっぷ」の発売 平成18年4月より、土日休日、環境保全の日(毎月8日)及び土日休日 ダイヤや特別運行日専用の市バス・地下鉄一日乗車券を、通常の市バ ス・地下鉄の一日乗車券よりも安価な600円で発売	継続	継続	継続	
	設楽町	夏休み子ども50円バス(東三河地域)、おでかけ北設(北設薬都内 の相互乗り入れバス)料金の見直し※平成22年1月に見直し	継続	継続	継続	

(3) 自動車利用方法の改善、多様化

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組 (予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組	
1 次世代自動車等先進エコカーによるカーシェアリングの推進	豊田市	超小型電気自動車・電動アシスト自転車のシェアリング実証事業を実施(約30ステーション、コムス約100台、PAS約100台規模で実施。(実証事業名:ハーム))	継続	実証実験の継続	継続
	安城市	○きへんモビ事業 「安城市創業者エネボルダー・プロジェクト推進協議会」による、乗り捨て型カーシェアリング事業。	継続	実証実験の継続	継続
2 用途に合った次世代自動車等先進エコカーの利用促進	一般社団法人中部経済連合会	○調査分析活動の取りまとめ 調査分析活動の取りまとめとして、調査報告書「地域別の移動特性に応じた効率的なモビリティ社会のあり方について」を10月に発行	継続	○実証実験等アクションの企画検討 調査報告書の内容を踏まえた実証試験などのアクションを企画検討する。	継続 同左
	愛知県	「地球温暖化防止月間」・「大気汚染防止推進月間」における啓発の一環	継続		継続
3 自動車利用の抑制・平準化	特定非営利活動法人中部リサイクル運動市民の会	所有していた自動車は廃車にし、カーシェアリングの利用を始め、継続中。	継続		継続
	特定非営利活動法人中部リサイクル運動市民の会	社員に対する自動車通勤の原則禁止の通達をした。	継続		継続
	安城市	総合運動公園内の体育施設にて開催される大会の事前打合せにおいて、乗り合わせによる来場者参加者へ同知するよう主催者に要請した。	継続		継続
	大府市	○ノーカーデーの実施 原則、毎月第1金曜日をノーカーデーとし、通勤に公共交通機関、自転車等の自家用車以外での通勤の協力を呼び掛けている。	継続		継続
	岩倉市	ノーカーデー(毎月第1水曜日)を実施し、公用車の利用を自粛する。	継続	ノーカーデー(毎月第1水曜日)を実施し、公用車の利用を自粛する。	継続
	豊明市	○「ノーカー出張の日」の推進 毎週水曜日をノーカー出張の日とし、職員に対して自動車利用の抑制を呼びかけ	継続		継続
	田原市	○レンタサイクル事業の実施 田原市中心市街地にレンタサイクルステーションを5ヶ所設置し、31台の自転車無料で貸し出し	継続		継続
	東郷町	ノーカーデーの実施 12月の第1水曜日の県内一斉「エコ通勤デー」に参加し、通勤に公共交通機関、自転車等の自家用車以外での通勤の協力を呼び掛けている。	継続		継続
	中部運輸局	「エコ通勤優良事業所認証制度」の普及促進	継続		継続
	豊橋市	○電動アシスト自転車購入補助金 電動アシスト自転車の購入への補助(561台)	継続		継続
4 エコ通勤・エコ通学の促進	岡崎市	○第3回岡崎版エコポイント抽選 エコ通勤、エコ通学を促進するため、公共交通機関の定期的な利用をエコポイント抽選の対象活動としている。(予算額1,045千円)	継続	第4回岡崎版エコポイント抽選(予算額1,133千円)	継続 第5回岡崎版エコポイント抽選
	岡崎市	○エコドライブコンテスト開催時にEV、PHV等の展示・試乗を実施(11月16日)	継続	○エコドライブコンテスト(11月29日開催予定)	継続 ○エコドライブコンテスト
	一宮市	○ノーカーデーの実施 毎月第2水曜日をノーカーデーとし、職員に自家用車での通勤を控え、徒歩や自転車、公共交通機関での通勤を促す。また12月は「県内一斉エコ通勤デー」に合わせ、第一水曜日に実施。	継続	○ノーカーデー実施日の変更 「エコモビの日」に合わせ、ノーカーデーの実施日を毎月第1水曜日に変更。	継続
	半田市	○エコ通勤の推奨 職員へエコ通勤(自転車、徒歩)の推奨	継続	○エコ通勤の推奨 職員へエコ通勤(自転車、徒歩)の推奨	継続 ○エコ通勤の推奨 職員へエコ通勤(自転車、徒歩)の推奨
	春日井市	毎月第一水曜日をエコドライブDAYと定め、職員に自動車ではなく、公共交通機関等を利用した通勤を促す	継続		継続
	碧南市	職員へ毎月「エコ通勤週間」を設けている。	継続		継続
	豊田市	豊田エコ交通をすすめる会を年3回実施 すすめる会が主体となって至市民を対象に「豊田エコ交通月間」を開催(公共交通、自転車、エコドライブ)	継続	事業を継続し、エコ交通の普及をすすめる予定	継続 事業を継続し、エコ交通の普及をすすめる予定
	西尾市	西尾市役所として毎月エコ通勤週間を定め、職員の公共交通機関や自転車、徒歩、自動車の相乗りなどによる通勤を推進している。	継続		継続

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組	
			継続	新規	継続	新規
4 エコ通勤・エコ通学の促進	日進市	ノーカーダーの実施	継続	エコ通勤の推進(職員のみ)ノーカーダー通勤の実施、毎月第一水曜日はエコ通勤の日に合わせて積極的に実施するように推進	継続	エコ通勤の推進(職員のみ)ノーカーダー通勤の実施、毎月第一水曜日はエコ通勤の日に合わせて積極的に実施するように推進
	知立市	毎月1回、職員のノーマイカデーとしてエコ通勤を促進	継続		継続	
	尾張旭市	○ノーカーダーの実施 毎月第1水曜日を「ノーカーデー」とし、職員に自動車利用の抑制を ○毎月第3水曜日をエコ通勤デーと定め、市職員に対して自転車や徒歩、公共交通機関の利用等を推進	継続		継続	
	田原市	毎週水曜日をノーカーデーとしてエコ通勤を促進	継続		継続	
	愛西市	ノーマイカデーの推進(毎月10日、20日、30日)	継続		継続	
	清須市	○エコモビリティの推進 市役所職員に対し、毎月第1水曜日に自転車や徒歩、公共交通機関を利用して通勤するよう、毎月市職員に対し掲示板にて周知し、実施を促した。	継続		継続	
	北名古屋	職員ノーマイカデーを実施 毎月第1水曜日 通勤距離10km以下 毎週水曜日 通勤距離4km以下	継続		継続	
	弥富市	毎月10日を「ノーカーデー」として、自転車等での通勤を励行する。	継続		継続	
	蟹江町	○ノーマイカデー 奇数月第3金曜日を公共交通機関等での出勤の日としている。	継続		継続	
	阿久比町	○エコドライブの啓蒙 職員を対象にしたチェックシートを毎月1回実施し、啓蒙。	継続		継続	
	幸田町	東山、高橋地区での実証の継続とエコファクトリーでの導入効果のPR	継続		継続	
	豊田市	えんじやないかとははしカーフリーデー2014 9/20開催 モビリティウィークの実施 9/16～22開催	継続	えんじやないかとははしカーフリーデー2015 9月19日 モビリティウィーク 9月14日～25日	継続	エコファクトリーでの導入効果のPR
	5 EVを活用したスマートグリッドの検討	豊橋市	○「エコモビの日」の設定 「エコモビ」を推進するために、毎月第3木曜日を、「エコモビの日」として設定。「自家用車」の使用をできるだけ避け、「徒歩」や「自転車」、「公共交通機関」での通勤を実践していただくように推進している。	継続		継続
日進市		エコモビの実施	継続		継続	
公益社団法人愛知県バス協会		○「エコ モビリティ ライフ」の推進 ○「エコ モビリティ ライフ」の推進 ・市内の掲示板に職員の啓蒙 ・市が開催するイベント等に「エコ モビリティ ライフ」をPRするブースの設置	継続		継続	
瀬戸市		○「エコ・モビリティライフ」の推進 わんさか祭りにおいてブースを設置し、「エコ・モビリティライフ」についてPRを実施。	継続		継続	
刈谷市		○「エコ・モビリティライフ」の推進 エコモビの日及び前後2日間にエコモビを実施した職員数を毎月集計し、実践率を職員向けに公表している。	継続		継続	
蒲都市		○「エコ モビリティ ライフ」の推進 市ホームページにおけるエコモビの推進 市役所窓口における啓蒙チラシの設置	継続		継続	
小牧市		○エコモビリティライフの推進 毎月第1水曜日を「エコモビの日」とし、職員に環境にやさしい交通行動を励行	継続		継続	
尾張旭市		○「エコ・モビリティ・ライフ」の推進 市内イントラにて呼びかけ	継続		継続	
豊明市		環境イベントで「エコ モビリティ ライフ」を推進	継続		継続	
東郷町		・県内事業所が、一定期間に「エコ通勤」を中心とした「エコモビ」を実施する「エコモビ実践キャンペーン」を実施 ・「エコモビ」推進の取組や「エコモビ」活動を行っている団体を募集・表彰する「エコモビ推進表彰」を実施 ・11月20日に「エコ・モビリティ ライフ」県民の集い2014」を開催 ・県内各地でエコモビ普及啓発活動を実施 ・「あいちエコモビリティライフ推進協議会」(事務局:交通対策課)の活動	継続	・県内事業所が、一定期間に「エコ通勤」を中心とした「エコモビ」を実施する「エコモビ実践キャンペーン」を実施 ・「エコモビ」推進の取組や「エコモビ」活動を行っている団体を募集・表彰する「エコモビ推進表彰」を実施 ・11月6日に「エコ・モビリティ ライフ」県民の集い2015」を開催 ・県内各地でエコモビ普及啓発活動を実施 ・「あいちエコモビリティライフ推進協議会」(事務局:交通対策課)の活動	継続	・県内事業所が、一定期間に「エコ通勤」を中心とした「エコモビ」を実施する「エコモビ実践キャンペーン」を実施 ・「エコモビ」推進の取組や「エコモビ」活動を行っている団体を募集・表彰する「エコモビ推進表彰」を実施 ・県民の集い2016」を開催 ・県内各地でエコモビ普及啓発活動を実施 ・「あいちエコモビリティライフ推進協議会」(事務局:交通対策課)の活動
愛知県			継続		継続	

(4) 自転車等の利用促進

実施主体	実施内容	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組
中部地方整備局	○歩道の整備 国道1.53号 豊田市力石町～豊田市勘八町地内において、歩道を整備(L=1.6km)	○歩道の整備 国道1.53号 豊田市力石町～豊田市勘八町地内において、歩道を整備(L=1.6km)	○歩道の整備 国道1.55号 瀬戸市山口町地内において、歩道を整備(L=0.6km)	○歩道の整備 国道1.55号 瀬戸市山口町地内において、歩道を整備(L=0.6km)
稲沢市	○自転車通行空間の整備 国道1.9号、名古屋市中区丸の内～名古屋市中区葵地内において、自転車通行空間を整備(L=2.0km)	○自転車通行空間の整備 国道1.9号、名古屋市中区丸の内～名古屋市中区葵地内において、自転車通行空間を整備(L=2.0km)	○自転車通行空間の整備 国道2号、名古屋市中区錦～名古屋市中区菊井地内等において、自転車通行空間の整備検討	○自転車通行空間の整備 国道2号、名古屋市中区錦～名古屋市中区菊井地内等において、自転車通行空間の整備検討
名古屋市長	○自転車歩行者空間の整備 戸線始め5路線 自転車歩行者空間の整備：整備道路延長約2.1km(東区名古屋駅前、南大高駅)	○自転車歩行者空間の整備 戸線始め5路線 自転車歩行者空間の整備：整備道路延長約2.1km(東区名古屋駅前、南大高駅)	○自転車歩行者空間の整備 戸線始め5路線 自転車歩行者空間の整備：整備道路延長約1.3km(東区名古屋駅前、六番町駅)	○自転車歩行者空間の整備 戸線始め5路線 自転車歩行者空間の整備：整備道路延長約2km(市道西蔵下輪ノ守山駅)
半田市	○歩道の整備 市道21号線、大池町地内において歩道を設置	○歩道の整備 市道21号線、大池町地内において歩道を設置	○歩道の整備 市道21号線、大池町地内において歩道を設置	○歩道の整備 市道 龜崎港線、半田市龜崎五丁目地内において歩道を設置
半田市	○駐輪場の整備 春山駅前駐輪場の整備 半田口駅前駐輪場の整備	○駐輪場の整備 春山駅前駐輪場の整備 半田口駅前駐輪場の整備	○駐輪場の整備 JR高蔵寺駅において、自転車等駐輪場の整備	○歩道の整備 市道春日東線、春日町地内において道路新設改良工事を実施
春日井市	○駐輪場の整備 地下鉄鶴舞線赤池駅前の駐輪場の整備	○駐輪場の整備 地下鉄鶴舞線赤池駅前の駐輪場の整備	○駐輪場の整備 JR神宮駅において、自転車等駐輪場の整備	○歩道の整備 市道茶町有楽線、有楽町地内において道路新設改良工事を実施
日進市	○歩道の整備 市道(郡) 順見線において、歩道通行帯を整備	○歩道の整備 市道(郡) 順見線において、歩道通行帯を整備	○歩道の整備 市道01-25号線、大手町地内において歩道の政差解消及び連続照明による照度確保 視覚障害者誘導用ブロックの設置 L=1.64m	○歩道の整備 市道01-25号線、大手町地内において歩道の政差解消及び連続照明による照度確保 視覚障害者誘導用ブロックの設置 L=3.8m
瀬戸市	○歩道の整備 市道01-4号線、西境町地内において歩道新設改良工事 L=170m 用地取得 257.00㎡	○歩道の整備 市道01-4号線、西境町地内において歩道新設改良工事 L=170m 用地取得 257.00㎡	○歩道の整備 市道01-4号線、今川町地内において歩道新設改良工事 L=193m 用地取得 223.09㎡	○歩道の整備 市道01-4号線、今川町地内において歩道新設改良工事 L=210㎡ 用地取得 409.30㎡
刈谷市	○歩道の整備 市道01-3号線、西境町地内において歩道新設改良工事 L=130m 用地取得 184.81㎡	○歩道の整備 市道01-3号線、西境町地内において歩道新設改良工事 L=130m 用地取得 184.81㎡	○歩道の整備 市道01-3号線、西境町地内において歩道新設改良工事 L=144㎡ 用地取得 100.80㎡	○歩道の整備 市道01-3号線、西境町地内において歩道新設改良工事 L=120m
野田新町駅(野田新町) 377台	○駐輪場の整備 野田新町地内において駐輪場の整備	○駐輪場の整備 野田新町地内において駐輪場の整備	○駐輪場の整備 南校町地内において駐輪場の整備 刈谷駅(南校町) 821台	○駐輪場の整備 南校町地内において駐輪場の整備 刈谷駅(南校町) 821台

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組	
1 歩道、自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等	安城市		継続 ○自転車走行空間の整備を実施	継続 5.4.1歩道、自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等	
	蒲都市	通学路内のカラード整備 ○市の無料自転車等駐車場の管理	継続 継続	継続	
	江南市	○歩道の整備 市計画道路、江南通北線・江南市古知野町において、歩道を整備(L=0.13km) 都	終了		
	小牧市	市道多気北町8号線外 歩道整備を実施(992m)	継続 ○歩道の整備 市計画道路、布袋本町通線・江南市布袋町において、歩道を整備(L=0.05km) 市道小針巴新田小木線 歩道整備を実施(468m)	継続 ○歩道の整備 市計画道路、布袋本町通線・江南市布袋下山町において、歩道を整備(L=0.08km)	
	大府市	○利用しやすい環境をつくるため、自転車の整理の徹底及び適切な維持管理を実施 ○歩道、安全帯等の整備 ○緑道の整備	継続	継続	
	知多市	○歩道、自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等 ・市道日長4号線において歩道を整備(L=4.3m) ・名鉄常滑線古見駅付近において自転車駐輪場を整備(84台)	継続	市道日長4号線において歩道を整備予定(L=200m)	終了
	岩倉市	北島藤島線の歩道の整備	継続	北島藤島線の歩道の整備	継続
	豊明市	通学路全域で歩道の一部を緑色に塗り、児童のための通行帯として整備	継続		継続
	東浦町	歩道の整備 吉田線(L=30m) 森岡藤江線(L=150m) 新田福住線(L=220m)	継続	歩道の整備 新田福住線(L=250m)	継続 歩道の整備 新田福住線(L=250m) 町道石浜376号線(L=18m)
	中部地方環境事務所		新規	スマートバイク・ミニシアチアの展開 (人と環境にやさしい自転車の利用を促進して持続可能な社会づくりを目指すコンセプト、またその施策パッケージ) ・ウェブサイトの立ち上げ等調整発信(予定)	継続
	半田市	○レンタサイクル事業 23台で運用した。(クラシティ半田15台、新美南吉記念館5台)	継続	○レンタサイクル事業 30台で運用している。(クラシティ半田10台、赤レンガ建物10台、アイブライザ半田5台、新美南吉記念館5台)	継続 ○レンタサイクル事業
	豊田市	豊田エコ交通をすすめる会を年3回実施 すすめる会が主体となつて全市民を対象に「豊田エコ交通月間」を開催(公共交通、自転車、エコドライブ)	継続	事業を継続し、エコ交通の普及をすすめる予定	継続 事業を継続し、エコ交通の普及をすすめる予定
	特定非営利活動法人 中部リサイクル運動 市民の会		新規	社員に対する自転車通勤に関する取り決めを作成し、運用を開始した。	継続
	安城市	○自転車購入及びTSMマーク付帯保険に対する補助	継続		継続 5.4.2自転車利用の促進
	蒲都市		新規	電動アシスト自転車購入費補助金を交付(25件分)	継続
	大府市	「地球温暖化防止月間」・「大気汚染防止推進月間」における啓発の一環で、広報、ホームページに掲載する。	継続		継続
	蟹江町	電動自転車を公用車として使用する。(H21年度導入/30台)	継続		継続
幸田町	○電動アシスト自転車購入補助 電動アシスト自転車の購入費の1/3以内を補助。補助限度額20,000円。 43台、860千円	継続		終了	
幸田町	○放置自転車の再利用 放置自転車や粗大ごみで出された自転車を整備し公用自転車として使用。5台	継続		継続	
愛知県	「地球温暖化防止月間」・「大気汚染防止推進月間」における啓発の一環	継続		継続	

2 自転車利用の促進

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組（予定も含む）		平成28年度以降に実施予定の取組	
			継続	終了	継続	継続
3 自転車共同利用の促進	一宮市	○レンタサイクルの実施 観光案内所にて有料のレンタサイクルを実施 ・1人乗り用・・・3台 ・幼児同乗用・・・2台	継続		継続	
	春日井市	レンタサイクル 放置自転車をリサイクルすることで、廃棄物の減量を図りつつ、市民の移動支援を行う。	継続		継続	
	豊田市	超小型電気自動車・電動アシスト自転車のシェアリング実証事業を実施（約30ステーション、コムス約100台、PAS約100台規模で実施。（実証事業名：ハーモ）	終了	電動アシスト自転車のシェアリング実証事業は平成27年3月末にて終了		
	特定非営利活動法人 中部リサイクル運動 市民の会	社員共有の自転車を事務所に設置した。	継続		継続	
	安城市	○駅及び公共施設等でのレンタサイクル 必要に応じて新規サイクルポートの設置を検討	継続		継続	5.4.3自転車共同利用の促進
	小牧市	○レンタサイクル事業の実施 公共交通の利用促進を目的とした市民団体である「公共交通利用促進協議会」（事務局：小牧市）にて、小牧駅西駐車場において、レンタサイクル事業を実施。 1.3台の自転車にて、年間3,209件の貸出を行いました。	継続		継続	○レンタサイクル事業 小牧駅西駐車場において、公共施設の工事が始まることから、平成28年度以降の事業については、未定
	知立市	駅前駐車場と市役所に自転車を設置し、観光・買物に利用	継続		継続	
	愛知県	○リニモ沿線レンタサイクル（パーク&ライド推進会議で運営・レンタサイクル台数70台） リニモ沿線における公共交通の利用促進・観光周遊等の促進と地球温暖化防止のため、沿線の学生・住民・観光客や企業等の従業員に対して登録制のレンタサイクルを実施。	継続		継続	
	豊田市	構造改革特区を活用して、市街地在住・在勤の市民を対象に、パーク＆ライドの公道実証実験を実施	継続	新たな規制緩和を視野に入れつつ、実用化に向けた実証を重ねる	継続	新たな規制緩和を視野に入れつつ、実用化に向けた実証を重ねる
	4 パーソナルモビリティの普及					

6 交通流対策の推進

(1) 通過・流入交通の分散・回避

施策名		平成26年度実施した取組		平成27年度実施した取組 (予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組	
1 環状道路、バイパスの整備	実施主体	中部地方整備局	○バイパスの整備 41号名濃バイパスの整備を推進している。	継続		継続	
		中部地方整備局	○環状道路の整備 名古屋線状2号線の整備を推進している。	継続		継続	
		中部地方整備局	○バイパスの整備 国道23号名古屋道路の整備を推進している。	継続		継続	
		中部地方整備局	○バイパスの整備 国道153号豊田北バイパスの整備を推進している。	継続		継続	
		中部地方整備局	○バイパスの整備 国道155号豊田南バイパスの整備を推進している。	継続		継続	
		中日本高速道路株式会社	交通の円滑化のための高規格幹線道路網の新規整備 新東名高速道路 名古屋第二環状自動車道	継続		継続	交通の円滑化のための高規格幹線道路網の新規整備 名古屋第二環状
		中日本高速道路株式会社	交通の円滑化のためのスマートIC等追加インターチェンジの新規整備 東名高速道路 守山スマートIC	継続		継続	
		一般社団法人中部経済連合会	○広域幹線道路網の整備推進 愛知県などと共に、国等に対し愛知県の広域幹線道路網の整備等に対する要望活動を実施	継続		継続	○広域幹線道路網の整備推進 愛知県などと共に、国等に対し愛知県の広域幹線道路網の整備等に対する要望活動を実施
		瀬戸市	○環状道路の整備 (郡) 圃屋線において、バイパスの整備	継続		継続	
		大府市	市街地への通過交通を抑制するため、バイパス的な幹線道路の整備、延長	継続		継続	
		尾張旭市		新規		継続	
		武豊町	○道路と鉄道の立体交差化 単独立体交差事業の実施 ・ 都計守山本通線と名鉄瀬戸線 ・ 都計万場藤原線と近鉄名古屋線	新規		継続	○バイパスの整備 市道巡検線線の渋滞を緩和するために、市道南栄3号線の整備を実施 ○道路改良 町道大門田・清水第2号線 武豊町大字東大高字清水ほか地内において道路改良工事(用地買収)を実施予定 県内3.6地区で、街路事業を実施。
		愛知県	○環状道路、バイパスの整備	継続		継続	
2 立体交差事業等の推進	愛知県	国道473号 岡崎額田バイパス	継続		継続		
	名古屋	○道路と鉄道の立体交差化 単独立体交差事業の実施 ・ 都計守山本通線と名鉄瀬戸線 ・ 都計万場藤原線と近鉄名古屋線	継続		継続	○環状道路、バイパスの整備 東三河環状線 始め107路線	
	半田市	○J.R武豊線連続立体交差化事業 土地区画整理事業調査(詳細設計協議、土地利用調査)	新規		新規	○J.R武豊線連続立体交差化事業 土地区画整理事業調査(事業認可資料作成等)	
	半田市	○交差点改良：昭和町一交差点に右折レーン設置工事を実施 市道 白山港本町線：半田市昭和町二丁目地内	終了		終了	○交差点改良：昭和町一交差点に右折レーン設置工事を実施 市道 白山港本町線：半田市昭和町二丁目地内	
	半田市	○交差点改良：旭町三丁目地内交差点に右折レーン設置工事を実施 市道 成岩本町旭線：半田市旭町三丁目地内	終了		終了	○交差点改良：旭町三丁目地内交差点に右折レーン設置工事を実施 市道 成岩本町旭線：半田市旭町三丁目地内	
	江南市	○立体交差事業等の推進 名鉄大山線布袋駅付近において鉄道高架事業を実施	継続		継続		
	尾張旭市		新規		終了	○交差点改良 市道瀬戸新居線の大久手町交差点の改良工事実施に伴い、右折ボケットを設置	
	岩倉市	北島藤島線の整備	継続		継続	北島藤島線の整備	
	武豊町	○交差点改良 町道笠松線、武豊町大字雷木字小椋ほか地内において交差点改良工事を実施	終了		終了		
	愛知県	○連続立体交差事業等の推進 知立市、半田市において連続立体交差事業を実施。	継続		継続		
	愛知県	○立体交差事業等の推進 国道247号 成岩6号踏切	継続		継続	○立体交差事業等の推進 (主) 岐卓稲沢線 刈安賀1号踏切 始め3路線	

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組
3 駐車違反車両の取締強化、啓発の実施	愛知県警察本部	○ 駐車違反車両の取締強化、広報啓発の実施 1 重点的な違法駐車取締の実施 交通事故や交通渋滞を誘発する悪質な違法駐車に対する取締りを重点的に実施 2 広報啓発活動の実施 違法駐車抑止広報ラジオ番組における違法駐車抑止広報を実施	○ 駐車違反車両の取締強化、広報啓発の実施 1 重点的な違法駐車取締の実施 交通事故や交通渋滞を誘発する悪質な違法駐車に対する取締りを重点的に実施 2 広報啓発活動の実施 違法駐車抑止広報を実施	○ 駐車違反車両の取締強化、広報啓発の実施 1 重点的な違法駐車取締の実施 交通事故や交通渋滞を誘発する悪質な違法駐車に対する取締りを重点的に実施 2 広報啓発活動の実施 違法駐車抑止広報を実施
4 幹線道路における交通規制の実施	豊明市 愛知県警察本部	○ 駐車違反車両の取締強化 ・ 駐車違反車両への張り紙による警告 ・ パトロールの強化 ・ 駐車違反車両の多い地域を警察へ情報提供 交通事態に応じた信号システムの充実と見直し、各種信号機の整備、大型道路標識等の整備、交通規制等の見直し	○ 駐車違反車両の取締強化、広報啓発の実施 1 重点的な違法駐車取締の実施 交通事故や交通渋滞を誘発する悪質な違法駐車に対する取締りを重点的に実施 2 広報啓発活動の実施 違法駐車抑止広報を実施	○ 駐車違反車両の取締強化、広報啓発の実施 1 重点的な違法駐車取締の実施 交通事故や交通渋滞を誘発する悪質な違法駐車に対する取締りを重点的に実施 2 広報啓発活動の実施 違法駐車抑止広報を実施

(2) ITSを活用した環境負荷の少ない交通システムの構築促進

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組
1 ET0の新たな利活用方法の検討	名古屋高速道路公社	○ 自動車専用道路への利用促進を図るための社会実験の実施 ・ ETC特定区間割引 【H26.7.1～H27.6.30】 ・ ETC東海線記念割引 【H25.12.21～H26.3.30】 ○ ETCレーンの増設及び更新を実施 ・ 知多半島道路(東海知多、半田中央) ・ 各料金所の入口・出口各1レーンを増設し、入口・出口各1レーンを更新した。(1料金所当たり、増設2レーン、更新2レーン) ・ 中部国際空港連絡道路(りんくう本線) ・ 入口・出口各2レーンを増設し、入口・出口各2レーンを更新した。(増設4レーン、更新4レーン) ※ 光ビームコン 2.9.6基の整備	○ ETCレーンの増設及び更新を予定(実施中) ・ 狭狭クリューンロード(八重、西広橋) ・ 各料金所の入口・出口各1レーンを増設し、入口・出口各1レーンを更新予定。(1料金所当たり、増設2レーン、更新2レーン) ・ 名古屋瀬戸道路(長久手) ・ 入口・出口各2レーンを更新予定。(更新4レーン) なし	○ 他料金所においても順次増設・更新予定 ・ 知多半島道路(大高) ・ 南知多道路(武豊、美浜、南知多、豊丘) ・ 知多横断道路(常滑)
3 新交通管理システムの整備	愛知県警察本部	○ 高速度情報サービス施設の実施 移動支援ポータルサイト「みちなナビとよた」及び鉄道駅等に設置したタッチパネル端末にて交通情報等を提供 ○ 高速度情報サービス施設の整備 ・ 各種道路情報板の設置 ・ 光ビームコンによるハイウェイ(道路)情報の提供 ・ VICS(道路交通情報通信システム)の提供 ・ ホームページによる混雑情報の提供 ・ 中部国際空港への所要時間案内表示(情報板)6ヶ所 ・ ハイウェイエレクトロニックによる所要時間情報の提供 ・ 名古屋高速お客センターを開設し各種問合せに対応 ・ 携帯電話による所用時間情報等の提供 ・ 通行方向に向かう並行路線の経路分岐手前情報板で所要時間情報を提供 6.4.5再	○ 高速度情報サービス施設の整備 ・ 知多半島道路(北行)愛知県道路公社情報板で名古屋高速の渋滞情報等を提供(H27.4.27実施済み)	光ビームコン(光学式情報収集提供装置)の整備 引き継ぎ 移動支援ポータルサイト「みちなナビとよた」及び鉄道駅等に設置したタッチパネル端末にて交通情報等を提供予定
4 ITS総合情報提供基盤の整備	名古屋高速道路公社	○ 高速度情報サービス施設の実施 移動支援ポータルサイト「みちなナビとよた」及び鉄道駅等に設置したタッチパネル端末にて交通情報等を提供 ○ 高速度情報サービス施設の整備 ・ 各種道路情報板の設置 ・ 光ビームコンによるハイウェイ(道路)情報の提供 ・ VICS(道路交通情報通信システム)の提供 ・ ホームページによる混雑情報の提供 ・ 中部国際空港への所要時間案内表示(情報板)6ヶ所 ・ ハイウェイエレクトロニックによる所要時間情報の提供 ・ 名古屋高速お客センターを開設し各種問合せに対応 ・ 携帯電話による所用時間情報等の提供 ・ 通行方向に向かう並行路線の経路分岐手前情報板で所要時間情報を提供 6.4.5再	○ 高速度情報サービス施設の整備 ・ 知多半島道路(北行)愛知県道路公社情報板で名古屋高速の渋滞情報等を提供(H27.4.27実施済み)	引き継ぎ、プローブ情報の分析(平均旅行速度、ABS作動地点等)と
5 プローブ情報の活用促進	豊田市	プローブ情報の各種分析(平均旅行速度、断面交通量、ABS作動地点)を実施 システム活用の検討実施	引き継ぎ、プローブ情報の分析(平均旅行速度、ABS作動地点等)と	引き継ぎ、プローブ情報の分析(平均旅行速度、ABS作動地点等)と
6 渋滞、駐車場、大気汚染等各種情報の提供	愛知県警察本部 豊田市 大府市 愛知県	交通情報提供装置の整備 ※ 交通情報板2基更新 引き継ぎ 駐車場案内システム及び「みちなナビとよた」ウェブサイトの情報提供を実施 大気汚染測定局(市内3箇所)による大気汚染の常時監視 大気汚染測定局(県内5箇所)及び大気汚染測定車(9台)による大気汚染の常時監視並びに大気汚染常時監視システムの運用 道路沿道環境状況予測システム運用 名古屋南部地域及び岡崎、安城地域を対象として、NO2及びSPMの日平均濃度が、環境基準を超過すると予測される場合、道路交通情報板を用いて道路沿道の大気汚染状況等の環境情報の提供を行った。 【実績】 情報提供 5回	交通情報提供装置の整備 ※ 交通情報板1基更新 引き継ぎ 駐車場案内システム及び「みちなナビとよた」ウェブサイトの情報提供を実施 【実績】 情報提供0回(10月末日まで)	交通情報提供装置の整備 引き継ぎ 駐車場案内システム及び「みちなナビとよた」ウェブサイトの情報提供を実施予定 (大気汚染測定車を1台廃止)
7 産・学・行政の連携によるITSの推進	豊田市 特定非営利活動法人ITS JAPAN 刈谷市 愛知県	引継ぎ、交通まちづくり推進協議会の運営を実施 ○ ITSに関する実証実験の実施 愛知県と合同で市内ノーン30エリア内でITSを活用した速度抑制対策の実証実験を実施 【愛知県ITS推進協議会】の活動として、みちなナビとよた(6月2日)等を実施。 【愛知県ITS推進協議会】の活動として、みちなナビとよた(6月4日)等を実施。 【愛知県ITS推進協議会(事務局：交通対策課)】の活動	引き継ぎ、交通まちづくり推進協議会の運営を実施 ○ ITSに関する実証実験の実施 民間企業と連携しながら、ITS活用の具体的な活用に向け協議を進める。 【愛知県ITS推進協議会】の活動として、みちなナビとよた(6月4日)等を実施。 【愛知県ITS推進協議会(事務局：交通対策課)】の活動	引き継ぎ、交通まちづくり推進協議会の運営を実施予定 ○ 社会基盤データのITS高度化活用検討 ～免許モジュールカーピスの検討、など ○ ITSに関する実証実験の実施 民間企業と連携しながら、ITS活用の具体的な活用に向け協議を進める。 【愛知県ITS推進協議会】の活動として、みちなナビとよた(6月4日)等を実施。 【愛知県ITS推進協議会(事務局：交通対策課)】の活動

7 自動車交通集中地域等の対策の推進

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組
1 自動車交通集中地域等の対策の推進	愛知県警察本部	愛知県道路環境対策連絡会議における取組の推進	愛知県道路環境対策連絡会議における取組の推進	愛知県道路環境対策連絡会議における取組の推進
	名古屋市長久手市	○常時観測局の測定結果の公表 ・インターネットにより、毎月の大気汚染常時監視速報値及び毎年度の測定値を情報提供している。(名古屋高速道路及び名古屋環状2号線9周)	継続	継続
	岩倉市	市内200地点において、二酸化窒素の簡易計測を実施	継続	市内200地点において、二酸化窒素の簡易計測を実施
	愛知県	北島藤島線の整備 <6-2-6再掲> 道路沿道環境状況予測システム運営	継続	北島藤島線の整備
			継続	継続

8 普及啓発活動の推進

(1) 次世代自動車等先進エコカーの普及・啓発

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組(予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組	
1 次世代自動車等先進エコカー普及に向けた広報等の実施	中部運輸局	小牧市CNG車普及促進協議会、中部国際空港CNG車普及促進協議会の幹事としてCNG車の普及活動に参画	継続		
	一宮市	○FCVの展示 消費生活フェア(2月21日、22日実施)にて、FCVを展示。	終了		
	豊川市	おいでん祭でEV車、燃料電池車を展示・5/24・25開催	継続	おいでん祭でEV車、燃料電池車を展示・5/23・24開催 【取組内容】 とよたSAKURAプロジェクトを立ち上げ、環境対策、防災対策の両側面において統一的な市民啓発を展開予定 SAKURAプリウスPHVを活用した下記取組や各種イベント等に、SAKURA色のTシャツの着用やロゴを統一したPRを行う (1) 防災関連イベント、防災訓練、地域防災講座での活用 一給電機能を持つプリウスPHVを「走る発電機」として災害時の電源としてPR (2) 環境関連イベント、環境教育での活用(環境関連施設、学校) ・エコファミリー支援補助金のPR(次世代自動車、外部給電・充電設備への補助) (3) エコフルタイムイベントでの活用(平常時は、スマートハウスとセットで展示) (4) 豊田市PRイベントでの活用 【実績と今後のイベント予定】 8月9日 エコフルタイムで自由研究(ブース来場者約100名) 9月12日 豊田市フェスタ(ブース来場者約100名) 9月26～27日 産業フェスタ(ブース来場者約600名) 10月10～12日 ガーデニングフェスタ・都市緑化フェア 10月18日 交通安全学習センターイベント 11月1日 市民防災総合演習 11月2～4日 名古屋秋の陣 11月7～8日 (地域交流ブース)	継続 継続予定
	豊田市	各種イベントで次世代自動車に関する補助金のPRを実施 9月13日(土)に次世代自動車(EV・PHV)及びヴィンテージの市民向け試乗会を実施 来館者数:699名 次世代自動車試乗会:42名 ヴィンテージ試乗会:28名	継続	引き続き各種イベントでのPRを実施予定 【実績】5月14日とよた交通安全・防災フェスタ 今年度実施予定なし	
	特定非営利活動法人ITS JAPAN	①ITS世界会議デロイトでの展示・情報発信 ②安全・環境にやさしい自動運転取組み推進 ③オープン&ビッグデータ活用進化	継続	①ITS世界会議デロイトでの展示・情報発信 ②安全・環境にやさしい自動運転取組み推進	
一般社団法人日本自動車工業会	市内において、市民への周知として燃料電池自動車の展示を実施(3月9日～3月13日)	新規	COOL CHOICE キックオフイベントに当会会長が参加し、次世代自動車を展示		
刈谷市	設立しているCNG車普及促進協議会の活動としての事業者訪問、イベントへの出席及び商工会議所の所報による普及啓発	継続	刈谷刈谷みか祭りにて、燃料電池自動車の展示を実施(8月15日) 刈谷産業まつりにて、燃料電池自動車の展示を実施(11月7日～8日)	各種イベントでの燃料電池自動車の展示を予定	
小牧市		継続		継続	

施策名		実施主体		平成26年度実施した取組		平成27年度実施した取組(予定も含む)		平成28年度以降に実施予定の取組	
2 エコカーフェアやモーターショーの企画開催	名古屋	名古	名古	○イベントの実施 環境フェアなごや2014中央行事(9月13日)にてエコカーコーナーを設け、EV、PHV、FCV、CNG、LPG車等の展示を実施	継続	○イベントの実施 環境フェアなごや2015中央行事(9月19日)でエコカーコーナーを設け、EV、PHV、FCV、CNG、LPG車等を展示 ○試乗会の実施 EV、PHV、FCVの運転試乗(10月11日 CBC自動車学校) ○出前講座の実施 小・中・高校生を対象とした出前講座でのEV、FCVの展示	継続		
	豊橋	豊橋	豊橋	高等学校エコカーレース総合大会への助成(6/1開催)	継続	5月31日高等学校エコカーレース総合大会開催	継続	未定	
	碧南	碧南	碧南	上記1-1-5のエコドライブ講習会へEV車の試乗会を取り入れ、講習会参加者への啓発を行った。	終了				
	一般社団法人愛知県トラック協会	一般社団法人愛知県トラック協会	一般社団法人愛知県トラック協会	○10月5日、豊田スタジアムにおいて「第10回みんなで学ぼう！トラックと交通安全・環境フェア」を開催 平成26年は東京モーターショー(休催年)	継続	○10月4日、豊田スタジアムにおいて「第11回みんなで学ぼう！トラックと交通安全・環境フェア」を開催 第44回東京モーターショーを開催(10月29日～11月8日)。環境省出張ブースにおける国民運動(Cool Choice)と連携し、次世代自動車等の普及啓発を推進	継続	平成28年は東京モーターショー(休催年)	
	一般社団法人日本自動車工業会	一般社団法人日本自動車工業会	一般社団法人日本自動車工業会	○東海エコフェスタ5安城で次世代自動車展示(11月1日、2日実施)	継続	○燃料電池自動車の展示 月1回を目安に市内のイベントにて展示会を実施する	継続		
	安城市	安城市	安城市	○次世代自動車等先進エコカーの普及啓発 平成26年7月27日に開催した「たはらエコフェスタ2014」において燃料電池車の試乗会を開催 参加者数：28組55名	継続	○次世代自動車等先進エコカーの普及啓発 平成27年7月26日に開催した「たはらエコフェスタ2015」において電気自動車、燃料電池車等を展示	継続		
	田原市	田原市	田原市		継続		継続		
	東浦町	東浦町	東浦町	天然ガス自動車18台導入(天然ガス自動車累計638台導入)	新規	東浦自然環境学習の森において、水素自動車の展示・試乗を実施(10月24日)	終了		
	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部		継続	天然ガス自動車26台(予定)導入	継続		
	名古屋	名古屋	名古屋		新規	○イベントでのFCVの展示・なごや水フェスタ(6月7日)・区民	継続	○イベントでのFCVの展示 ○試乗会の実施	
3 次世代自動車等先進エコカー導入に関する自主的取組の促進	岡崎市	岡崎市					新規	○エコドライブイベント ○エコドライブコンテスト、イベント時、環境学習時にFCVの展示、試乗の実施	
	春日井市	春日井市					新規		
	豊田市	豊田市	購入補助を実施 個人向け：0件 事業者向け：1件	継続	補助を継続予定	継続	補助を継続予定		
	西尾市	西尾市	環境Wave21において、FCVの展示及び試乗会を実施。(12月7日)	継続	環境Wave21において、FCVの展示及び試乗会を実施予定。(12月6日)	継続			
	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部	燃料電池自動車1台導入	継続		継続	燃料電池自動車1台導入		
	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部	あいちFCV普及促進協議会への参加、および「メッセナゴヤ2014」等のイベントへの参加によるFCV(燃料電池自動車)と水素ステーションのPR	継続		継続			
	常滑市	常滑市	常滑焼祭りにおいて、燃料電池自動車の試乗・展示を実施。	継続		継続			
	尾張旭市	尾張旭市		新規	○燃料電池自動車の普及 あさひ健康フェスタにおいて、燃料電池自動車を展示	継続			
	設楽町	設楽町		新規	町内イベントで燃料電池自動車の展示を実施	継続			
	愛知県	愛知県		継続	あいちFCV普及促進協議会の開催(2回) ・セミナーやFCV展示・試乗会の実施 ・メッセナゴヤ等への出展 ・水素社会普及啓発ゾーンによる普及啓発	継続			
4 燃料電池自動車の普及	名古屋	名古屋							
	岡崎市	岡崎市							
	春日井市	春日井市							
	豊田市	豊田市							
	西尾市	西尾市							
	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部							
	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部	一般社団法人日本ガス協会東海北陸支部							
	常滑市	常滑市							
	尾張旭市	尾張旭市							
	設楽町	設楽町							

9 道路環境改善対策

(1) 道路構造対策、沿道の環境改善対策の推進

施策名	実施主体	平成26年度実施した取組	平成27年度実施した取組 (予定も含む)	平成28年度以降に実施予定の取組	
1 道路構造対策	中部地方整備局	○道路構造対策 国道1号中川区高杉町から下の一色町において、4車道幅工事を実施 (L=1.3km)	継続	継続	終了
	中部地方整備局	○道路施設対策 国道1号中川区下の一色町において、H=1.0mの遮音壁をL=0.5km設置	継続	継続	終了
	中部地方整備局	○道路施設対策 国道23号緑区神戸、南区元塩町西、大生西、港区宝神・宝神町地内において、環境施設設置工事を実施 (緑地帯、遮音壁H=3.0m、L=0.06km)	継続	○道路施設対策 国道23号南区旭町北、港区藤高地内において、環境施設設置工事を実施中 (緑地帯)	継続
	中部地方整備局	○道路構造対策 国道153号豊田市久保町から陣中町において、整備工事を実施 (L=0.7kmの一部区間)	終了		
	名古屋市	○低騒音舗装の実施 奥志岩崎名古屋線線路沿道にて低騒音舗装を実施 (L=約5.9km)	継続	県道津島七宝名古屋線線路沿道にて低騒音舗装を実施 (L=約5.2km)	継続
	春日井市	消防車更新車両の軽量化 シャシの改良等により車両の重量が増え、従前と同程度の装備を備え、総重量が20tを超えてしまう車両があるが、積載物や材質等を考慮し、軽量化を図り、総重量20t以下としている。	継続	Nox・PM法該当車両の更新・廃車 1台 (水車車) 更新	継続
	名古屋高速道路公社	○低騒音舗装 (排水性舗装) の実施 ・11号小牧線 桶JCT～小牧IC (北行) : 7.7km	継続	○低騒音舗装 (排水性舗装) の実施 ・5号万場線 新洲崎JCT～名古屋西JCT (東・西行) : 6.8km (×)	継続
	刈谷市	市街化区域内において排水性舗装を4路線実施した。	継続		継続
	刈谷市	○道路構造対策 市道01-25号線、大手町地内において 低騒音舗装 (排水性舗装) の実施 L=160m	継続	○道路構造対策 市道01-25号線、大手町地内において 低騒音舗装 (排水性舗装) の実施 L=148m	継続
	刈谷市	○道路構造対策 市道01-4号線、西境町地内において 低騒音舗装 (排水性舗装) の実施 L=170m	継続	○道路構造対策 市道01-4号線、西境町地内において 低騒音舗装 (排水性舗装) の実施 L=193m	継続
刈谷市				新規	
愛知県	○排水性舗装の実施 必要な箇所において、実施する。	継続		継続	
2 沿道の環境改善対策	中部地方整備局	国道23号弥富市三好町地内において、特車取締基地改良工事を実施中。 また、建屋新築と重量計設置を予定	終了	国道23号弥富市三好町地内において、特車取締基地改良工事、建屋新築工事、重量計設置工事を実施。	
	中部地方整備局	国道23号通行ルール 国道23号名古屋南西部地域 (緑区大高町～海部郡飛島村) において沿道環境改善のため大型車の中央寄り車線の走行を促す。	継続	国道23号通行ルール周知の広報を実施中 (広報看板等の設置)	継続
	名古屋高速道路公社	○沿道沿道で住宅防音工事に対する助成を実施 ・自動車専用道路沿線において、騒音レベルが基準を超える家庭を対象に適宜実施	継続		継続
	稲沢市	沿道の環境改善対策会議 (ワークショップ) 開催	継続	H26年度ワークショップにて決定した対策案の実施	平成27年度に実施した対策の事後調査とワークショップの開催予定
3 自動車騒音の最新規制適合車への転換を促進	愛知県	土地区画整理事業において、幹線道路の沿道に適切な土地利用の誘導を推進する。	継続		継続
	一般社団法人日本自動車工業会	自動車騒音の低減に向けて、騒音規制に対応した世界トップクラスの静かな自動車を供給。 二輪車については平成26年より国連法規に即した新たな規格が導入され、一層の走行実態の反映と国際基準調和が図られた。二輪車の一部のモデルで新規規制への適合を開始。	継続	自動車騒音の低減に向けて、騒音規制に対応した世界トップクラスの静かな自動車を供給。 二輪車については平成26年より国連法規に即した新たな規格が導入され、一層の走行実態の反映と国際基準調和が図られた。二輪車の一部のモデルで新規規制への適合を推進。	平成27年度は、全国で原油換算38万KLのバイオ燃料の導入を進めます。 平成28年度は、全国で原油換算44万KLのバイオ燃料の導入を進めます。
	石油連盟	LCAでのGHG削減効果など、国の持続可能性基準に適合したバイオ燃料の導入に、E T B E方式で引き継ぎ取ります (エネルギー供給構造高度化法に基づく取組み)。平成26年度導入目標は全国で原油換算32万KL)	継続		平成28年度は、全国で原油換算44万KLのバイオ燃料の導入を進めます。